Oracle.1Z0-083.v2026-11-18.q167

試験コード:	1Z0-083
試験名称:	Oracle Database Administration II
認定資格:	Oracle
無料問題数:	167
バージョン:	v2026-11-18
アクセス数:	112
ページビュー数:	1670
https://www.jpnpdf.com/Oracle.1Z0-083.v2026-11-18.q167-mondaishu.html	

最新問題: **1**
3つ選択してください。Recovery Manager (RMAN) のアクティブデータベースの複製について、正しい記述を3つ選びなさい。
A. バックアップセットは、アクティブなデータベースを複製するために使用できます。
B. 「プッシュ」方式の複製には、複製対象のデータベースの既存のバックアップが必要です。
C. イメージコピーを使用してアクティブなデータベースを複製できます。
D. 複製対象のデータベースの既存のバックアップが存在する場合は、必ずそれが使用されます。
E. アクティブなデータベースは、OPEN状態の間に複製する必要があります。
F. 「プル」方式の複製には、複製対象のデータベースの既存のバックアップが必要です。
G. アクティブデータベースの複製には、リカバリカタログへの接続は必要ありません。
Answer: A,C,G (メーッセージを残す**)**

最新問題: **2**
自動ワークロードリポジトリ（AWR）について、正しい記述を3つ選びなさい。
A. AWRデータはメモリとデータベースに保存されます。
B. AWR は、アクティビティの時間使用状況に基づいて時間モデル統計を計算し、v$SYS 時間モデルビューと V $SESS_TIME_MODEL ビューに表示します。
C. すべてのAWRテーブルはSYSTEMスキーマに属します。
D. AWRにはシステム全体のトレースおよびログ情報が含まれています。
E. AWRによって収集されたスナップショットは、データベース内の自己調整コンポーネントによって使用されます。
Answer: A,B,E (メーッセージを残す**)**

最新問題: **3**
RMANの永続的な構成設定では、すべてのパラメータがデフォルト値になっています。マルチセクションバックアップを作成するRMANコマンドを4つ特定してください。
A. バックアップ増分レベル0テーブルスペースSYSAUXセクションサイズ100M;
B. バックアップとしてコピー テーブルスペース システム セクション サイズ 100M;

C. バックアップアーカイブログ全セクションサイズ25M;
D. バックアップテーブルスペースシステムセクションサイズ 100M;
E. 現在の制御ファイルセクションサイズを含めたテーブルスペースのバックアップ "UNDO"
100メートル;
F. バックアップテーブルスペース 『TEMP』セクションサイズ10M;
G. バックアップ SPFILE セクション サイズ 1M;
Answer: (解答を表示する**)**

最新問題**: 4**
Oracle Database 19c以降では、Oracle Database Configuration Assistant （DBCA）を使用して実行できる操作は次のうちどれですか？ （3つ選択してください。）
A. 対話モードでリモートコンテナデータベースをクローンする
B. リモートのプラグイン可能なデータベースをサイレントモードでクローンする
C. 対話モードでリモートのプラグイン可能なデータベースを再配置する
D. リモートコンテナデータベースをサイレントモードで再配置する
E. リモートコンテナデータベースをサイレントモードでクローンする
F. リモートのプラグイン可能なデータベースをサイレントモードで再配置する
G. 対話モードでリモートコンテナデータベースを再配置する
Answer: (解答を表示する**)**
参照：
https://docs.oracle.com/en/database/oracle/oracle-database/19/clone-pdbs-using-dbca-silent-mode/index.html?learningpath=true&appuser=nobody&appsession=170971049395&contentid=26693&activityname=Clone%20PDBs%20using%20DBCA%20in%20Silent%20Mode&eventid=6352

最新問題**: 5**
RMANバックアップから論理的に破損したテーブルまたはテーブルパーティションを復旧することに関して、正しい記述は次のうちどれですか？ （2つ選択）
A. テーブルまたはテーブルパーティションは、補助インスタンスのみを使用して復元できます。
B. NULL制約のないテーブルは復元できません。
C. 外部キーを持つテーブルまたはテーブルパーティションは復元できません。
D. システムおよび sysaux テーブルスペースのテーブルまたはテーブルパーティションはリカバリできません。
E. テーブルまたはテーブルパーティションは、データベースがマウント状態にある場合にのみ復元できます。
Answer: A,D (メーッセージを残す**)**

最新問題**: 6**
3つ選択してください。RMANリカバリカタログの使用を必要とする3つの機能はどれですか？
A. REPORT SCHEMAコマンドを使用して、データベースの現在のデータファイルとテーブルスペースを一覧表示する
B. BACKUPコマンドでKEEP FOREVER句を使用する
C. 暗号化されたバックアップを作成する
D. 過去に REPORT SCHEMA コマンドを使用してデータベースのデータ ファイルとテーブルスペースを一覧表示する

E. 単一データベースのバックアップに関するカスタマイズされたレポートを作成する
F. RMANの保存済みスクリプトを使用する
Answer: (解答を表示する)

最新問題: **7**
この構成を調べてください。
CDB1はコンテナデータベースです。
PDB1とPDB2は、CDB1におけるプラグイン可能なデータベースである。
以下のコマンドを正常に実行しました。

```
$ export ORACLE_SID=cdb1

$sqlplus / as sysdba

SQL> SHUTDOWN IMMEDIATE
.
Oracle instance shut down

SQL> STARTUP MOUNT
.
Database mounted
```

正しいのはどれですか？ 2つ選択してください。）
A. CDB$ROOT は MOUNT 状態です。
B. リドゥログが開かれました。
C. PDB$SEED は読み取り専用状態です。
D. PDB1とPDB2はMOUNT状態です。
E. PDB1とPDB2は読み取り専用状態です。
Answer: B,C (メーッセージを残す)

最新問題: **8**
8月10日に、増分データベースバックアップ戦略を導入し、5日間の復旧期間を設定します。
レベル0バックアップは8月10日、17日、24日に取得されます。レベル0バックアップの間には、差分レベル1増分バックアップが毎日取得されます。
今日は8月26日です。
どのバックアップが不要になるのか？
A. 8月17日以前のすべてのバックアップ
B. 8月24日以前のすべてのバックアップ
C. 8月20日以前のすべてのバックアップ
D. 8月22日以前のすべてのバックアップ
E. 8月10日以前のすべてのバックアップ
Answer: (解答を表示する)

最新問題: **9**
Linux上でOracle Databaseをインストールする際の正しい手順を3つ選択してください。
A. Oracleデータベースサーバーでサポートされている言語を選択できます。
B. スタンドアロンサーバーにグリッドインフラストラクチャをインストールする前に実行できます。
C. Oracle Preinstallation RPM を使用すると、Oracle データベースのインストール所有者、Oracle Inventory グループ、および Oracle 管理権限グループを構成できます。
D. runfixup.sh スクリプトは、不足している RPM パッケージをインストールできます。
E. Oracleデータベース管理者は、root権限のスクリプトを実行するために、rootオペレーティングシステムアカウントへのアクセス権を付与されている必要があります。
F. スタンドアロンサーバーにグリッドインフラストラクチャをインストールした後に実行できます。
G. Oracleデータベースのインストール所有者、Oracleインベントリグループ、およびOracle管理権限グループを構成するには、OracleプリインストールRPMを使用する必要があります。
Answer: (解答を表示する**)**

最新問題: **10**
コンテナデータベース (CDB) における監査ポリシーについて、正しい記述を3つ挙げてください。
A. すべての監査記録はCDB$ROOTの監査証跡に書き込まれます
B. アプリケーションルートで定義されたアプリケーション共通の統一監査ポリシーは、アプリケーションルートに含まれる各アプリケーション PDB によって手動で同期される必要があります。
C. アプリケーション PDB にはローカル監査ポリシーを設定できません。
D. アプリケーションのルートレベルで共通の統一監査ポリシーを作成できます。
E. アプリケーションルートで定義されたきめ細かい監査ポリシーは、アプリケーションルートに含まれる各アプリケーションPDBによって手動で同期される必要があります。
F. CDBレベルで共通の統一監査方針を作成することができる。
Answer: B,D,F (メーッセージを残す**)**

最新問題: **11**
この構成を調べてください。
1. CDB1はコンテナデータベースです。
2. APP_ROOTはCDB1におけるアプリケーションルートです。
3. APP_PDB1はAPP_ROOT内のアプリケーションPDBです。
4. フラッシュバックデータベースが有効になっています。
以下のコマンドを実行します。
フラッシュバック操作完了後、どのテーブルまたはテーブルセットが存在することになりますか？
A. CDB1_TAB、APP_ROOT_TAB、およびAPP_PDB1_TAB
B. CDB1_TAB および APP_PDB1_TAB
C. CDB1_TAB および APP_ROOT_TAB
D. CDB1_TABのみ

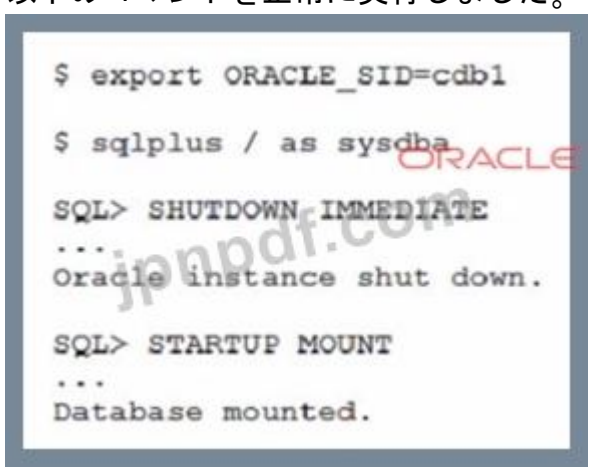
E. どのテーブルも該当しない。なぜなら、3つのテーブルすべてが削除されるからである。
Answer: A (メーッセージを残す)

最新問題: **12**
身近な物について、正しい記述はどれですか？ 2つ選択してください。）
A. これらはCDB$ROOTでのみ作成できます。
B. アプリケーションコンテナ内ではメタデータリンクのみが可能です。
C. これらはアプリケーションコンテナ内のユーザー定義スキーマにのみ存在できます。
D. CDB$ROOTとアプリケーションルートに存在できます。
E. CDB$ROOT でデータリンクを拡張できます。
F. アプリケーションルートでのみ作成できます。
Answer: D,F (メーッセージを残す)
共通オブジェクトは、CDBルートまたはアプリケーションルートのいずれかで定義され、メタデータリンクまたはオブジェクトリンクを使用して参照できます。ローカルオブジェクトは、共通オブジェクトではないすべてのオブジェクトです。
データベースが提供する共通オブジェクトはCDB$ROOTに定義されており、変更することはできません。Oracle DatabaseはCDB$ROOTへの共通オブジェクトの作成をサポートしていません。
テーブル、ビュー、PL/SQLおよびJavaプログラムユニット、シーケンスなど、ほとんどのスキーマオブジェクトは、アプリケーションルートに共通オブジェクトとして作成できます。オブジェクトがアプリケーションルートに存在する場合、それはアプリケーション共通オブジェクトと呼ばれます。
ローカルユーザーは共通オブジェクトを所有できます。また、共通ユーザーはローカルオブジェクトを所有できますが、それはオブジェクトがデータリンクまたはメタデータリンクされておらず、かつメタデータリンクでもデータリンクでもない場合に限ります。

最新問題: **13**
Oracle Database 19c以降のリリースにおけるフラッシュバック機能について、正しい記述を2つ選択してください。
A. DB_FLASHBACK_RETENTION_TARGET が既に保持されている時間よりも低く設定されている場合、フラッシュバックログは自動的に削除されます。
B. フラッシュバックログは監視され、DB_FLASHBACK_RETENTION_TARGETで定義された保持期間を超えた場合にのみ、容量不足が発生した後に積極的に削除されます。
C. フラッシュバックログは、DB_FLASHBACK_RETENTION_TARGETで定義された保持期間よりも古いかどうかが監視され、管理者が作成したイベントトリガーによって削除できます。
D. フラッシュバックログは監視され、DB_FLASHBACK_RETENTION_TARGETで定義された保持期間を超えると、容量不足になる前に積極的に削除されます。
E. フラッシュバックログは、値が
DB_FLASHBACK_RETENTION_TARGETが変更されました。
Answer: (解答を表示する)

最新問題: **14**
この構成を調べてください。

1. CDB1はコンテナデータベースです。
2. PDB1とPDB2はCDB1のプラグイン可能なデータベースです。
以下のコマンドを正常に実行しました。



正しいのは次のうちどれですか？
A. PDB1とPDB2はマウント状態です。
B. リドゥログが開かれました。
C. PDB$SEED は読み取り専用状態です。
D. PDB1とPDB2は読み取り専用状態です。
E. CDB$ROOT はマウント状態です。
Answer: (解答を表示する**)**

最新問題**: 15**
データベースアップグレードアシスタント（DBUA）によって実行される3つのアクションはどれですか？（3つ選択してください。）
A. utlrp.sqlを使用して、保存されているすべてのPL/SQLコードを再コンパイルします。
B. リサイクルビンを空にします。
C. Oracleデータベースがアップグレードの準備ができているかどうかを確認するために、前提条件チェックを実行します。
D. アップグレードを開始する前に、すべてのユーザー表領域を「読み取り専用」に設定します。
E. AUDSYSスキーマとAUDIT_ADMINおよびAUDIT_VIEWERロールを削除します
F. 必要に応じてテーブルスペースのサイズを増やし、アップグレード要件を満たします。
Answer: B,C,F (メーッセージを残す**)**
参照：
https://docs.oracle.com/en/database/oracle/oracle-database/12.2/upgrd/upgrading-oracle-database-upgrade-assistant-dbua.html#GUID-307DACD9-ECEE-4079-B767-B22620B99900
https://docs.oracle.com/en/database/oracle/oracle-database/12.2/upgrd/upgrading-oracle-database-upgrade-assistant-dbua.html#GUID-8BDDF859-1638-45AC-824D-78FC8154847C

最新問題**: 16**
Recovery Manager (RMAN) を使用してデータベースを複製することについて、正しい記述を4つ選択してください。
A. リカバリカタログインスタンスへの接続は常に必要です。

B. 複製されたデータベースには常に新しい DBID が作成されます。
C. ターゲットデータベースインスタンスへの接続が常に必要です。
D. 対象データベースのサブセットを複製できます。
E. 複製は、ターゲットデータベースインスタンスが補助データベースインスタンスにコピーをプッシュすることによって実行できます。
F. 対象データベースのバックアップは常に必要です。
G. 補助データベースインスタンスがターゲットデータベースインスタンスからバックアップセットを取得することで、複製を実行できます。
H. 補助インスタンスへの接続は常に必要です。
Answer: (解答を表示する**)**

有効な **1Z0-083** 問題集は GoShiken.com が提供された合格しやすい 1Z0-083 試験問題集！ GoShiken.com が最新の **1Z0-083** 試験問題集を提供しています。GoShiken.com 1Z0-083 試験問題は最新で、解答が正確でございます。最新の GoShiken.com 1Z0-083 問題集をゲットする人はこちら: https://www.goshiken.com/Oracle/1Z0-083-mondaishu.html
(**28330%OFF**問題集溶と正解付きで **30%**ｗ特別割引コード: **Freepdfdumps**)

最新問題**: 17**
データベースを複製するコマンドを調べます。RMAN> DUPLICATE TARGET DATABASE TO cdb PLUGGABLE DATABASE pdb1, pdb5; DUPLICATE コマンドについて正しい記述は次の 2 つのうちどれですか?
A. 補助インスタンスは、初期化パラメータ ENABLE_PLUGGABLE_DATABASE を TRUE に設定して起動する必要があります。
B. コマンドを実行する前に、CDB、pdb1、pdb5 のバックアップが存在する必要があります。
C. duplicate コマンドは、まずバックアップを作成し、次にそのバックアップを使用して PDB を複製します。
D. コマンドを実行する前に、pdb1 と pdb5 のバックアップが存在する必要があります。
E. SPFILEは、プラガブルデータベース（PDB）のデータファイルとともにコピーされます。コンテナデータベース（CDB）内のルートデータベースとシードデータベースも複製されます。
Answer: A,C (メーッセージを残す**)**

最新問題**: 18**
SBTチャネルへのバックアップ中に、圧縮されたRecovery Manager（RMAN）の増分レベル0バックアップの読み取りフェーズがボトルネックになっていることが判明しました。
データベースに対して強制ログ記録が有効になっています。
読み取り性能を向上させる可能性のある2つの要素はどれですか？（2つ選択してください。）
A. データベースの強制ログ記録を無効にします。
B. テープI/Oバッファのサイズを増やします。
C. データベースバッファキャッシュのサイズを増やします。
D. RMANの多重化レベルを上げる。
E. 非同期ディスクI/Oを有効にします。

Answer: D,E (メーッセージを残す)

最新問題: **19**
この出力結果を確認してください。

```
SQL> select pluggable_database, shares, parallel_server_limit
  2 from dba_cdb_rsrc_plan_directives where plan = 'MY_PLAN'
  3 order by plugaable_database;

PLUGGABLE_DATABASE            SHARES    PARALLEL_SERVER_LIMIT
----------------------------- --------- ----------------------------
ORA$AUTOTASK                                                    100
ORA$DEFAULT_PDB_DIRECTIVE             1                           0
PDB1                                  2                         100
PDB2                                  2                          25
PDB3                                  1
SQL> select name, value from v$parameter
  2 where name = 'resource_manager_plan';

NAME                          VALUE
----------------------------- -----------
resource_manager_plan         MY_PLAN
```

jpnpdf.com

正しいのはどれですか？ 2つ選択してください。）
A. 十分な需要があれば、PDB3 は利用可能なシステム リソースの少なくとも 20% を受け取ることが保証されます。
B. PDB3 は、場合によっては利用可能なすべての並列実行プロセスを使用できます。
C. PDB1 は、需要に関係なく、常に利用可能なシステム リソースの 40% に制限されます。
D. プランで指定されていないPDBは、利用可能なシステムリソースの最大16.5%を使用できます。
E. プランで指定されていない PDB は、ステートメントを並列実行できません。
F. 十分な需要がある場合、PDB2 は利用可能な並列実行プロセスの少なくとも 25% を保証します。
Answer: (解答を表示する)

最新問題: **20**
この構成を調べてください。
1. CDB1はコンテナデータベースです。
2. PDB1とPDB2はCDB1内のプラグイン可能なデータベースです。
3. PDB1とPDB2は読み書きモードで開いています。
以下のコマンドを正常に実行しました。

```
$ export ORACLE_SID=CDB1
$ sqlplus / as sysdba

SQL> ALTER SESSION SET CONTAINER = PDB1;
Session altered.

SQL> SHUTDOWN IMMEDIATE
```

正しいのはどれですか？ 2つ選択してください。）
A. CDB1はシャットダウンされました。
B. CDB1はMOUNT状態です
C. CDB1およびPDB1の未コミットトランザクションがロールバックされました。
D. PDB1は閉じられています。
E. PDB1 内の未コミットのトランザクションがロールバックされました。
Answer: (解答を表示する**)**

最新問題**: 21**
Data Pumpを使用して非CDBとPDB間でデータを移動する場合、正しい記述は次のうちどれですか？ 2つ選択してください。）
A. CDB以外またはPDBで完全なエクスポートをインポートする際に、必要に応じてテーブルスペースが自動的に作成されます。
B. Oracle は、スキーマを PDB から非 CDB に移動する際に、共通ユーザーを従来型ユーザーに変換しようとします。
C. CDB以外のデータベースからPDBにデータを移動するには、従来のエクスポートとインポートを使用するしかありません。
D. Oracle は、スキーマを非 CDB から PDB に移動する際に、従来のデータベース ユーザーをローカル ユーザーに変換しようとします。
E. CDB以外のファイルをCDBにインポートすると、新しいPDBが自動的に作成されます。
F. PDB から非 CDB へデータを移動するには、トランスポータブル テーブルスペースのエクスポートとインポートを使用する必要があります。
Answer: B,D (メーッセージを残す**)**

最新問題**: 22**
アプリケーションコンテナについて正しい記述を3つ選びなさい。
A. 単一のアプリケーションを格納できます。
B. 複数のアプリケーションを格納できます。
C. アプリケーションシードPDBが必要です。
D. アプリケーションルートPDBが必要です。
E. 2 つのアプリケーション コンテナは、アプリケーション シード PDB を共有できます。
F. アプリケーションPDBは複数のアプリケーションコンテナに属することができます。
Answer: A,B,D (メーッセージを残す**)**
https://blog.toadworld.com/2017/06/26/oracle-multi-tenant-application-containers-part-i

最新問題**: 23**
2つ選択してください。セッションとサービスの待機時間を監視することについて、正しいのはどれですか？ 2つ選択）

A. V$SESSION_WAIT_CLASS は、終了したセッションのみ、待機クラス別に待機状況を表示します。
B. V$SESSION_EVENT は、既に終了したセッションで少なくとも 1 回発生したイベントのすべての待機イベントを表示します。
C. V$SESSION_WAIT と V$SESSION の両方に、待機していないセッションが最後に待機したイベントの詳細が含まれています。
D. V$SESSION_WAIT と V$SESSION の両方に、待機中のセッションが現在待機しているイベントの詳細が含まれています。
E. V$SERVICE_EVENT は、各サービスのすべての待機イベントの待機回数を表示します。発生しなかった待機の回数はゼロになります。
Answer: (解答を表示する**)**

最新問題**: 24**
ターゲット接続なしのリカバリマネージャ（RMAN）複製について、正しいのはどれですか？ （2つ選択）
A. リカバリカタログへの接続が存在せず、ターゲットデータベースが閉じられている場合は、undoテーブルスペース句が常に必要です。
B. ターゲットインスタンスへの接続が存在しない場合は、undoテーブルスペース句が常に必要です。
C. RMANは、複製するデータベースのバックアップをネットワーク経由で補助インスタンスに「プッシュ」します。
D. 複製対象のデータベースの RMAN ディスクベースのバックアップは、補助インスタンスで使用できます。
E. 複製対象のデータベースの RMAN SBT ベースのバックアップは、補助インスタンスで使用できます。
Answer: (解答を表示する**)**

最新問題**: 25**
オプティマイザの統計情報を収集することについて、正しい記述はどれですか？ （2つ選択してください。）
A. CDB$ROOTに接続中にDBMS_STATS.GATHER_DATABASE_STATSを実行すると、PDB$SEEDを除くすべての開いているPDBのオブジェクト統計が収集されます。
B. 読み取り/書き込みモードで開かれた PDB に接続した状態で DBMS_STATS.GATHER_DATABASE_STATS を実行すると、その PDB のオブジェクト統計が収集されます。
C. CDB$ROOTに接続中にDBMS_STATS.GATHER_DATABASE_STATSを実行すると、CDB$ROOT内のオブジェクト統計のみが収集されます。
D. システム統計情報は、CDB$ROOTに接続している間のみ収集できます。
E. CDB$ROOTに接続中にDBMS_STATS.GATHER_DATABASE_STATSを実行すると、開いているすべてのプラガブルデータベース（PDB）のオブジェクト統計が収集されます。
Answer: C,E (メーッセージを残す**)**
説明／参考資料：https://docs.oracle.com/en/database/oracle/oracle-database/20/arpls/DBMS_STATS.html

最新問題**: 26**
Oracleのマルチテナント環境でDatabase Resource Managerを使用する際に正しいのは、次のうちどれですか？
A. CDBレベルのリソースプランは、セッションのCPU使用率を制限できます。
B. PDB レベルのリソース プランでは、コンシューマー グループごとに未コミットの UNDO を制限できます。
C. PDBレベルのリソースプランは、セッションPGAメモリを制限できます。

D. PDBレベルのリソースプランを使用する場合は、CDBレベルのリソースプランが必須です。
E. CDBレベルのリソースプランは、PDB UNDOの使用を制限できます。
F. CDBレベルのリソースプランはPDBのCPU使用率を制限することができます
Answer: A,C,F (メーッセージを残す)

最新問題: **27**
この構成を調べてください。

```
1. CDB1 is a container database running in ARCHIVELOG mode.
2. Controlfiles of CDB1 are multiplexed in
'/u01/app/oracle/oradata/CDB1/controlfile/controlfile01.ctl' and
'/u02/app/oracle/fast_recover_area/cdb1/CDB1/controlfile02.ctl'.
3. The only backup of CDB1 was taken when CONTROLFILE AUTOBACK was OFF
4. SNAPSHOT CONTROLFILE NAME is
'/u01/app/oracle/product/12.2.0.1/db_1/dbs/snapcf_cdb1.f'.
```

CDB1が開いている間に、'/u02/app/oracle/fast_recover_area/cdb1/CDB1/controlfile02.ctl'が誤って削除されました。
この重大な障害から復旧するには、以下のコマンドを実行してください。

```
$ rman target sys/oracle_4U@localhost:1521/cdb1

RMAN> SHUTDOWN ABORT
…
Oracle instance shut down

RMAN> STARTUP NOMOUNT

RMAN RESTORE CONTROLFILE FROM
'/u01/app/oracle/oradata/CDB1/controlfile/controlfile01.ctl';
```

結果はどうなるだろうか？
A. '/u01/app/oralce/oradata/CDB1/controlfile/controlfile02.ctl' を作成します。
B. コントロールファイルの自動バックアップがないため、失敗します。
C. '/u02/app/oracle/fast_recover_area/cdb1/CDB1/controlfile02.ctl' を再作成します。
D. '$ORACLE_HOME/dbs/cdb1/CDB1/controlfile02.ctl' を作成します。
E. '/u01/app/oracle/product/12.2.0.1/db_1/dbs/snapcf_cdb1control02.ctl' が作成されます。
Answer: C (メーッセージを残す)

最新問題: **28**
データベース構成アシスタント（DBCA）について、正しい記述は次のうちどれですか？ 2つ選択）
A. SQLデータベース作成スクリプトを生成できます。
B. 自動ストレージ管理 (ASM) ディスクグループを構成できます。
C. 新しいテーブルスペースを追加するために使用できます。
D. 既存のOracleデータベースを新しいホストにコピーし、新しいホストで必要なパッチを適用するために使用できます。
E. 既存のデータベースからデータベーステンプレートを作成するために使用できます。
Answer: (解答を表示する)

最新問題: **29**
Oracleのデータアブソリュート手法について、正しい記述を2つ選択してください。
A. パフォーマンスに関する合意されたサービスレベルが満たされたら、チューニング活動は終了する必要があります。
B. ファイルシステムをチューニングする前に、必ずSQL文をチューニングする必要があります。
C. データベースインスタンスのメモリは、ファイルシステムをチューニングする前に必ずチューニングする必要があります。
D. ユーザーがパフォーマンスに満足したら、チューニング作業は終了してください。
E. アラートログを使用して、チューニングが最も必要なデータベースとインスタンスの領域を特定する必要があります。
F. Oracle Database の時間モデルを使用して、チューニングが最も必要なデータベースおよびインスタンス領域を特定する必要があります。
Answer: A,E (メーッセージを残す**)**

最新問題: **30**
サーバーが生成するアラートについて、正しい記述を2つ選択してください。
A. ステートレスアラートは自動的にクリアされます。
B. ステートフルアラートはアラート履歴から自動的に削除されます。
C. ステートレスアラートは手動でクリアできます。
D. ステートレスアラートは、アラート履歴から手動で削除できます。
E. ステートフルアラートは、問題解決後にDBAによって作成する必要があります。
Answer: C,E (メーッセージを残す**)**

最新問題: **31**
Oracle Grid Infrastructureのアップグレードに関して、正しい記述を3つ選択してください。
A. 直接アップグレードは、直前のOracle Grid Infrastructureバージョンからのみ実行できます。
B. 新しいバージョンは、既存のバージョンと同じサーバー上の別の Oracle Grid Infrastructure ホームにインストールされます。
C. 既存のOracleベースを使用できます。
D. アップグレードプロセスでは、Oracle Grid Infrastructureの現在のバージョンに必要なすべてのパッチが自動的にインストールされます。
E. アップグレードを開始する前に、既存のOracle Databaseインスタンスをシャットダウンする必要があります。
F. グリッドユーザーのみがアップグレードを実行できます。
Answer: (解答を表示する**)**
参照：
https://docs.oracle.com/database/121/CWLIN/procstop.htm#CEGEDCDB

有効な **1Z0-083** 問題集は GoShiken.com が提供された合格しやすい 1Z0-083 試験問題集！ GoShiken.com が最新の **1Z0-083** 試験問題集を提供しています。GoShiken.com 1Z0-083 試験問題は最新で、解答が正確でございます。最新の

GoShiken.com 1Z0-083 問題集をゲットする人はこちら: https://www.goshiken.com/Oracle/1Z0-083-mondaishu.html
(28330%OFF問題集溶と正解付きで 30%ｗ特別割引コード: Freepdfdumps)

最新問題: 32
Oracle Automatic Storage Management (ASM) インスタンスによって実行される処理は次のうちどれですか？
（3つ選択してください。）
A. ディスクグループをマウントする
B. ディスクグループコンテンツの割り当て単位（AU）の管理
C. Oracleデータベースセグメントのエクステント割り当ての管理
D. データベースライタープロセス（DBWn）に代わって、データファイルブロックをASMディスクに書き込むI/Oサーバーとして機能する。
E. Oracle ASMファイルの領域割り当ての管理
F. データベースサーバープロセスに代わって、ASMディスクからデータファイルブロックを読み取るI/Oサーバーとして機能する。
Answer: (解答を表示する**)**
https://docs.oracle.com/cd/E11882_01/server.112/e18951/asmcon.htm#OSTMG94057

最新問題: 33
この構成を調べてください。
1. ORCLデータベースのデータファイルは、Automatic Storage Management (Oracle ASM) ディスクグループ +DATA にあります。
2. ORCLは、高速リカバリ領域にディスクグループ+FRAを使用します。
3. LISTENERはORCLのリスナーです。
4. データベース、リスナー、ASMインスタンス、およびASMディスクグループはOracle Restartによって管理されます。
5. すべてのコンポーネントは現在停止しています。
このコマンドを実行します。

```
$ srvctl start database -d ORCL
```

結果はどうなりますか？
A. ORCLデータベースとASMインスタンスのみが起動されます。
B. ORCLデータベース、Oracle ASMインスタンス、+DATAおよび+FRAディスクグループ、およびリスナーが起動されます。
C. ORCLデータベースインスタンスと+DATAおよび+FRAdiskグループのみが起動されます。
D. ORCLデータベースインスタンスのみが起動しました。
E. ORCLデータベースインスタンス、Oracle ASMインスタンス、および+DATAと+FRAdiskグループのみが起動されます。
Answer: (解答を表示する**)**

最新問題: 34
データベースはARCHIVELOGモードで構成されています。
RMANの完全バックアップは存在しますが、トレース用の制御ファイルバックアップは取得されていません。メディア障害が発生しました。
不完全な復旧が必要となるシナリオはどれですか？（2つ選択してください。）

A. 現在のオンライン再実行ロググループのメンバーをすべて失った後
B. SYSAUX表領域データファイルが失われた後
C. コントロールファイルのすべてのコピーを失った後
D. 非アクティブなオンラインリドゥロググループのメンバーがすべて失われた後
E. 使用中の UNDO テーブルスペースが失われた後
Answer: C,D (メーッセージを残す**)**

最新問題**: 35**
RMANの暗号化について正しい記述はどれですか？ 2つ選択してください。）
A. RMAN暗号化キーはデータベースキーストアに格納されます。
B. RMANはOracle Databaseのパスワードファイルを暗号化できます。
C. デュアルモード暗号化バックアップは、暗号化に使用されたパスワードとキーストアの両方が利用可能な場合にのみ復元できます。
D. SET ENCRYPTIONコマンドは、CONFIGURE ENCRYPTIONコマンドで指定された暗号化設定を上書きします。
E. パスワード暗号化は、CONFIGURE ENCRYPTION コマンドを使用して永続的に設定できます。
Answer: A,D (メーッセージを残す**)**
パスワード暗号化は永続的に設定できません。（Eは誤りです）
- データベースは、ネットワーク構成ファイル、パスワードファイル、Oracleホームの内容など、他の種類のファイルに依存して動作しますが、これらのファイルはRMANでバックアップできません（パスワードファイルさえバックアップできません。Bは誤りです）。
- SET ENCRYPTION コマンドを使用して、以下の操作を実行することもできます。
CONFIGURE ENCRYPTIONコマンドで指定された暗号化設定を上書きします。（正解はD）

最新問題**: 36**
3つ選択してください。Oracle Database 19c以降のリリースで、プラガブルデータベース（PDB）ターゲット接続を使用してRMANリカバリカタログを使用することについて、正しい記述を3つ選びなさい。
A. ベースカタログの所有者は、仮想プライベートカタログに1つ以上のPDBのメタデータへのアクセス権を与える必要があります。
B. 対象のPDBは基本カタログに登録されている必要があります。
C. 仮想プライベートカタログを使用するには、ベースカタログを有効にする必要があります。
D. 対象のPDBは仮想プライベートカタログに登録されている必要があります。
E. 対象の PDB は、ベース カタログと仮想プライベート カタログの両方に登録されている必要があります。
F. 仮想プライベートカタログに登録されている PDB のポイントインタイムリカバリを実行する場合、RMAN はベースカタログを使用する必要があります。
Answer: A,D,F (メーッセージを残す**)**

最新問題**: 37**
しきい値、メトリクス、およびサーバー生成アラートについて、正しい記述を3つ選択してください。
A. すべての指標はインスタンスに関連しています。

B. クリアされたステートフルアラートは、DBA_ALERT_HISTORY をクエリすることで表示されます。
C. スペース使用状況管理アラートは、根本的な問題が解決されると自動的にクリアされます。
D. これらは、テーブルスペースが97%使用された場合、SMONによって生成されます。
E. 指標とは、特定の単位に関する統計的な数値のことです。
F. アラートを生成するには、STATISTICS_LEVEL を ALL に設定する必要があります。
Answer: (解答を表示する**)**
参照：
https://docs.oracle.com/cd/E11882_01/server.112/e41573/autostat.htm#PFGRF027 https://blogs.oracle.com/oem/how-to-clear-an-alert-v2

最新問題**: 38**
Oracle Databaseサーバーのアーキテクチャについて、正しい記述は次のうちどれですか？ （2つ選択）
A. 各サーバープロセスは独自のユーザーグローバル領域 (UGA) を持ちます。
B. Oracle Databaseサーバープロセスは、インスタンスへのユーザーのログイン状態を表します。
C. 接続とは、ユーザーがインスタンスにログインしている状態を表します。
D. データ辞書全体は常に大きなプールにキャッシュされます。
E. Oracle Databaseサーバープロセスは常にセッションに関連付けられています。
Answer: (解答を表示する**)**

最新問題**: 39**
RMANリカバリカタログの使用を必要とする機能はどれですか？（3つ選択してください。）
A. BACKUPコマンドでKEEP FOREVER句を使用する
B. REPORT SCHEMAコマンドを使用して、過去の時点におけるデータベースのデータファイルとテーブルスペースを一覧表示する
C. RMANの保存済みスクリプトを使用する
D. 単一データベースのバックアップに関するカスタマイズされたレポートを作成する
E. 暗号化されたバックアップを作成する
F. REPORT SCHEMAコマンドを使用して、データベースの現在のデータファイルとテーブルスペースを一覧表示する
Answer: (解答を表示する**)**

最新問題**: 40**
データベースを12c以前のバージョンから、プラガブルデータベース（PDB）を含むマルチテナントコンテナデータベース（CDB）にアップグレードしました。クエリとその出力を調べてください。SYSBACKUP、SYSDG、およびSYSKM権限を持つユーザーをパスワードファイルに追加するために実行する必要がある2つのタスクはどれですか？
A. OracleDatabase12c形式でパスワードファイルを再作成します。
B. SYSBACKUP、SYSDG、SYSKM の権限でパスワード ファイルを再作成し、FORCE 引数を Yes に設定します。
C. 対象ユーザーにSYSBACKUP、SYSDG、およびSYSKMの権限を付与します。
D. SYSBACKUP、SYSDG、SYSKM に適切なオペレーティングシステムグループを割り当てます。
E. SYSBACKUP、SYSDG、SYSKM 権限と FORCE 引数を No に設定してパスワード ファイルを再作成します。
Answer: B,C (メーッセージを残す**)**

最新問題: **41**
アプリケーションコンテナについて、正しい記述を3つ挙げてください。
A. 常に単一のアプリケーションが含まれています。
B. PDB$SEED をコピーして新しいアプリケーション PDB を作成できます。
C. PDB$SEED をコピーして作成された新しいアプリケーション PDB が常に存在します。
D. 同じアプリケーションコンテナ内の 2 つ以上のアプリケーション PDB に、一部のテーブルへの排他的アクセス権を与えることができます。
E. 同じアプリケーションコンテナ内の 2 つ以上のアプリケーション PDB は、テーブルへのアクセスを共有できます。
F. 常に複数のアプリケーションが含まれています。
Answer: (解答を表示する**)**

最新問題: **42**
最適な回答を選択してください。ローカルアンドゥモード用にCDBをどのように構成しますか？
A. CDBインスタンスをアップグレードモードで開きます。CDB$ROOTでALTER DATABASE LOCAL UNDO ONを実行し、その後CDBインスタンスを再起動します。
B. CDBインスタンスを制限モードで開きます。CDB$ROOTでALTER DATABASE LOCAL UNDO ONを実行します。各PDBにUNDO表領域を作成し、CDBインスタンスを再起動します。
C. CDBインスタンスを制限モードで開きます。CDB$ROOTでUNDO表領域を削除します。各PDBでALTER DATABASE LOCAL UNDO ONを実行し、CDBインスタンスを再起動します。
D. CDBを読み取り専用モードで開きます。CDB$ROOTでALTER DATABASE LOCAL UNDO ONを実行し、その後CDBを読み書きモードに変更します。
E. CDBインスタンスをアップグレードモードで開きます。各PDBでALTER DATABASE LOCAL UNDO ONを実行し、UNDO表領域を作成してから、CDBインスタンスを再起動します。
Answer: A (メーッセージを残す**)**

最新問題: **43**
SQLチューニングアドバイザーによって実行されるSQLプロファイリングについて、正しく説明しているのは次のうちどれですか？
A. これは、オプティマイザが新しいインデックスを作成するために推奨する一連のものです。
B. 最適解として、SQL文を再構成して最適ではない実行プランを回避するためのオプティマイザによる推奨事項のセットです。
C. これは、推定誤差を排除するために、SQL ステートメントに対してオプティマイザによって収集される補助情報です。
D. これは、オプティマイザによる、使用するアクセス方法を変更するための推奨事項のセットです。
E. これは、SQL ステートメントのオプティマイザによって収集される補助情報であり、より適切な結合順序を使用するのに役立ちます。
Answer: B (メーッセージを残す**)**

最新問題: **44**

Oracleデータベース環境において、常に考慮または実施すべきパフォーマンス計画の側面は次のうちどれですか？ 2つ）
A. 全てのテーブルに外部キーを定義して、結合処理を高速化する
B. すべてのテーブルに主キーを定義して、すべてのクエリを高速化する
C. 物理データモデル
D. チェック制約を使用して更新を高速化する
E. ストレージアレイの構成
Answer: A,E (メーッセージを残す)

最新問題**: 45**
RMANを使用してプラガブルデータベース（PDB）を複製する場合、正しい記述は次のうちどれですか？ 2つ選択してください。）
A. 2つ以上のPDBを同じRMAN DUPLICATEコマンドで複製できます。
B. PDBを複製する際には、PDBに属するすべてのテーブルスペースも複製する必要があります。
C. 補助インスタンスは、ENABLE_PLUGGABLE_DATABASE = TRUE で自動的に作成されます。
D. PDBを複製するには、SYSDBAまたはSYSBACKUP権限を持つユーザーがRMANを使用してPDBにログインする必要があります。
E. CDB$ROOT と PDB$SEED は自動的に複製されます。
Answer: A,E (メーッセージを残す)
「指定されたPDBをCDBに複製します。複数のPDBを複製するには、カンマ区切りのリストを使用してください。」
「1つ以上のPDBを複製すると、RMANはルートデータベース（CDB$ROOT）とシードデータベース（PDB$SEED）も複製します。」他の回答が間違っている理由もここに記載されています。
https://docs.oracle.com/database/121/BRADV/rcmdupdb.htm#BRADV760

最新問題**: 46**
コンテナデータベースCDB1には、アプリケーションコンテナHR_ROOTがあり、その中にアプリケーションPDBであるHR_PDB1が含まれています。
HR_ROOTを含まないコンテナデータベースCDB2にHR_PDB1をクローンするために必要な権限をお持ちです。
常に正しいのはどれですか？ 2つ選択してください。）
A. CDB1とCDB2は共有アンドゥモードである必要があります。
B. CDB2 には、CREATE PLUGGABLE DATABASE 権限を持つ共通ユーザーが存在する必要があります。
C. CDB1 の HR_PDB1 内のすべてのトランザクションは、クローン作成プロセスを開始する前にコミットする必要があります。
D. HR_ROOT をクローンすると、自動的に HR_PDB1 がクローンされます。
E. CDB2 で作成された HR_PDB1 クローンは、クローン作成終了時にマウント状態になります。
Answer: B,E (メーッセージを残す)
アプリケーションPDBを作成すると、マウントモードになり、ステータスはNEWになります。
https://docs.oracle.com/en/database/oracle/oracle-database/21/multi/creating-application-pdb.html#GUID-88E61123-F651-47D7-9977-B589268EBD29

有効な **1Z0-083** 問題集は GoShiken.com が提供された合格しやすい 1Z0-083 試験問題集！ GoShiken.com が最新の **1Z0-083** 試験問題集を提供しています。GoShiken.com 1Z0-083 試験問題は最新で、解答が正確でございます。最新の GoShiken.com 1Z0-083 問題集をゲットする人はこちら: https://www.goshiken.com/Oracle/1Z0-083-mondaishu.html (**283****30%OFF**問題集溶と正解付きで **30%**ｗ特別割引コード: **Freepdfdumps**)

最新問題: **47**
オプティマイザの統計情報を収集することに関して、正しいのはどれですか？ 2つ選択）
A. cdb$root に接続した状態で dbms_stats.gather_database_stats を実行すると、pdb$seed を除くすべての開いている PDB のオブジェクト統計が収集されます。
B. システム統計は、cdb$root に接続している間のみ収集できます。
C. cdb$root に接続した状態で dbms_stats.gather_database_stats を実行すると、cdbSroot 内のオブジェクト統計のみが収集されます。
D. 読み取り/書き込みモードで開かれた PDB に接続した状態で dbms_stats.gather_database_stats を実行すると、その PDB のオブジェクト統計が収集されます。
E. cdb$root に接続した状態で dbms_stats.gather_database_stats を実行すると、開いているすべてのプラガブル データベース (PDB) のオブジェクト統計が収集されます。
Answer: C,E (メーッセージを残す**)**

最新問題: **48**
CDBでLOCAL_UNDO_ENABLEDプロパティをfalseに変更することについて、正しい記述はどれですか？ 2つ選択してください。）
A. 変更後、必要な権限を持つ一般ユーザーのみが CDB&ROOT に undo 表領域を作成できます。
B. 新しい PDB および既存の PDB は、CDB$ROOT のデフォルトの undo テーブルスペースを使用するように自動的に構成されます。
C. 変更後、CDB$ROOT には 1 つの undo テーブルスペースのみ存在できます。
D. 変更後、必要な権限を持つユーザーは誰でも PDB に undo 表領域を作成できます。
E. 変更を行う前に、PDBに存在するUndo表領域を削除する必要があります。
F. 変更後、新しい元に戻すモードを有効にするには、既存の各PDBを再度開く必要があります。
Answer: B,C (メーッセージを残す**)**
CDB をローカル UNDO モードに設定するには、CDB の作成時、または CDB プロパティの変更のいずれかの方法があります。データベース プロパティ LOCAL_UNDO_ENABLE が FALSE (デフォルト値) の場合、CDB ルートに作成される UNDO 表領域は 1 つだけで、これはすべてのコンテナで共有されます。LOCAL_UNDO_ENABLE が TRUE の場合、CDB 内のすべてのコンテナがローカル UNDO を使用し、各 PDB は独自のローカル UNDO 表領域を持つ必要があります。管理とプロビジョニングの容易性を維持するため、UNDO 表領域の作成は自動的に行われ、ユーザーによる操作は必要ありません。PDB が開かれ、UNDO 表領域が利用できない場合は、自動的に作成されます。
参照：
https://docs.oracle.com/en/database/oracle/oracle-database/18/multi/creating-and-configuring-a-cdb.html#GUID-12ADA04D-F81D-4579-A68C-0958CC7D6C2F

最新問題: **49**
この出力結果を確認してください。

```
SQL> select pluggable_database, shares, parallel_server_limit
  2 from dba_cdb_rsrc_plan_directives where plan = 'MY_PLAN'
  3 order by plugaable_database;

PLUGGABLE_DATABASE            SHARES    PARALLEL_SERVER_LIMIT
----------------------------- --------- ---------------------
ORA$AUTOTASK                                              100
ORA$DEFAULT_PDB_DIRECTIVE             1                     0
PDB1                                  2                   100
PDB2                                  2                    25
PDB3                                  1
SQL> select name, value from v$parameter
  2 where name = 'resource_manager_plan';

NAME                          VALUE
----------------------------- -----------
resource_manager_plan         MY_PLAN
```

正しいのはどれですか？ 2つ選択してください。）
A. プランで指定されていないPDBは、利用可能なシステムリソースの最大16.5%を使用できます。
B. 十分な需要があれば、PDB3 は利用可能なシステム リソースの少なくとも 20% を受け取ることが保証されます。
C. PDB1 は、需要に関係なく、常に利用可能なシステム リソースの 40% に制限されます。
D. 十分な需要がある場合、PDB2 は利用可能な並列実行プロセスの少なくとも 25% を保証します。
E. PDB3 は、場合によっては利用可能なすべての並列実行プロセスを使用できます。
F. プランで指定されていない PDB は、ステートメントを並列実行できません。
Answer: (解答を表示する**)**

最新問題: **50**
RMANの二重バックアップセットについて、正しい記述を2つ選択してください。
A. SBTに書き込まれた非二重化バックアップセットは、既にテープ上に書き込まれているバックアップセットをバックアップすることで、ディスクに二重化することができます。
B. ディスクに書き込まれた非二重化バックアップセットは、既にディスク上にあるバックアップセットをバックアップすることで、ディスクに二重化することができます。
C. デュプレックスバックアップセットは、同じ数のファイルに対して、非デュプレックスバックアップセットと同じ数のSBTチャネルを使用します。
D. SBTに書き込まれた非二重バックアップセットは、既にテープ上に書き込まれているバックアップセットをバックアップすることで、テープに二重化することができます。
E. デュプレックスバックアップセットは、同じファイル数の場合、非デュプレックスバックアップセットの2倍のSBTチャネルを常に使用します。

jpnpdf.com

F. ディスクに書き込まれた非二重化バックアップセットは、既にディスク上にあるバックアップセットをバックアップすることで、テープに二重化することができます。
Answer: (解答を表示する**)**

最新問題**: 51**
RMANを使用してプラガブルデータベース（PDB）を複製する場合、正しい記述は次のうちどれですか？（2つ選択してください。）
A. PDB を複製する際には、PDB に属するすべての表領域も複製する必要があります。
B. PDBを複製するには、SYSDBAまたはSYSBACKUP権限を持つユーザーがRMANを使用してPDBにログインする必要があります。
C. 補助インスタンスは、ENABLE_PLUGGABLE_DATABASE = TRUE で自動的に作成されます。
D. 2つ以上のPDBを同じRMAN DUPLICATEコマンドで複製できます。
E. CDB$ROOTとPDB$SEEDは自動的に複製されます。
Answer: B,C (メーッセージを残す**)**

最新問題**: 52**
データベースのポイントインタイムリカバリについて、正しい記述を3つ選びなさい。
A. データベースのポイントインタイムリカバリを実行するには、データベースでFLASHBACK DATABASEがONになっている必要があります。
B. データベースのポイントインタイムリカバリを実行する際には、データベースはマウント状態である必要があります。
C. データベースの特定時点への復旧は、管理復旧プロセス（MRP）によって実行されます。
D. データベースはARCHIVELOGモードである必要があります。
E. 復旧のターゲットポイントは、stime またはシステム変更番号 (SCN) として指定する必要があります。
F. データベースのポイントインタイムリカバリ後、データベースはオープンRESETLOGSを実行する必要があります。
Answer: (解答を表示する**)**
https://docs.oracle.com/cd/B19306_01/backup.102/b14192/flashptr006.htm#:~:text=Database%20point%2Din%2Dtime%20recovery%20(DBPITR)%20restores%20the,forward%20to%20the%20target%20time.

最新問題**: 53**
Recovery Manager (RMAN) の診断メッセージ出力について、正しい記述を2つ選択してください。
A. SBT デバイスのメディア管理メッセージは常に sbtio.log に書き込まれます。
B. RMAN LOGコマンドライン句は、RMANコマンドのコンパイル中に発行された出力をログファイルと標準出力に書き込みます。
C. SBT デバイスのメディア管理メッセージが Oracle トレース ファイルに書き込まれます。
D. RMANのエラースタックは、エラーが発生する順序に従って上から下へ読み取る必要があります。
E. RMAN LOGコマンドライン句は、RMANコマンドのコンパイル中に発行された出力をログファイルにのみ書き込むようにします。
F. RMANのエラースタックは、エラーが発生する順序に従って下から上に読み取る必要があります。
Answer: C,E (メーッセージを残す**)**

最新問題: **54**
オプティマイザ統計アドバイザーについて、正しい記述を3つ選びなさい。（3つ選択してください。）
A. これはDBMS_STATSパッケージの一部です。
B. デフォルトでは毎晩自動的に実行されます。
C. 手動でのみ実行可能です。
D. 統計収集プロセスを改善するための変更を提案できます。
E. データベース内のすべてのスキーマを常に分析します。
F. DBMS_ADVISOR パッケージの一部です。
Answer: A,D,E (メーッセージを残す**)**

最新問題: **55**
自動ブロック修理について、正しいのはどれですか？ （2つ選択）
A. 物理スタンバイデータベースで自動ブロック修復を実行するには、プライマリデータベースでリアルタイムクエリを有効にする必要があります。
B. 物理スタンバイデータベースで自動ブロック修復を実行するには、その物理スタンバイデータベースでリアルタイムクエリを有効にする必要があります。
C. プライマリ データベースで自動ブロック修復を実行するには、物理スタンバイ データベースでリアルタイム クエリを有効にする必要があります。
D. db_block_checking = TRUE の場合、自動ブロック修復はスタンバイデータベースなしでブロックを修復できます。
E. メディアがブロックを破損することは不可能です。
Answer: C,E (メーッセージを残す**)**

最新問題: **56**
アプリケーションコンテナについて正しい記述を3つ選びなさい。
A. 複数のアプリケーションを格納できます。
B. アプリケーションシードPDBが必要です。
C. 2 つのアプリケーション コンテナは、アプリケーション シード PDB を共有できます。
D. 単一のアプリケーションを格納できます。
E. アプリケーションPDBは複数のアプリケーションコンテナに属することができます。
F. アプリケーションルートPDBが必要です。
Answer: (解答を表示する**)**

最新問題: **57**
SQL Performance Analyzer (SPA) について正しい記述はどれですか？ （2つ選択してください。）
A. SQL Access Advisorと統合されています。
B. システム変更がSQLワークロードの応答時間に与える影響を予測します。
C. 分析タスク内の各SQL文について、実行前後の統計情報を提供します。
D. 分析タスク内のすべての SQL ステートメントをグループとして、きめ細かく分析します。

E. 元々並行して実行されていた SQL ステートメントは、SPA によって並行して実行されます。
Answer: B,D (メーッセージを残す**)**
参照：
https://www.oracle.com/technetwork/database/manageability/spa-ow09-131455.pdf (4)

最新問題**: 58**
データベースはARCHIVELOGモードで構成されています。
RMANによる完全バックアップは取得されていますが、制御ファイルのトレース用バックアップは取得されていません。
メディアの不具合が発生しました。
完全復旧が可能なシナリオはどれですか？ 2つ選択してください。）
A. 最新のバックアップの前後、またはそれ以降のアーカイブされたログが破損している場合。
B. コントロールファイルのコピーをすべて失った後
C. 最新のバックアップ以降にアーカイブされたログを失った後
D. 最新のバックアップより前のアーカイブログが失われた後
E. SYSTEM表領域を失った後
Answer: D,E (メーッセージを残す**)**
バックアップ後にアーカイブが失われた場合、完全な復旧は不可能となるため、AとCは除外されます。また、有効な制御ファイルがない場合はデータベースをマウントすることもできません。Bは除外）

最新問題**: 59**
2つ選択してください。RMANの永続的な構成設定、管理、およびそれらの影響について、正しい記述はどれですか？ 2つ選択）
A. バックアップ場所に十分な空き容量がない場合、リカバリ期間保持ポリシーよりも古いバックアップは常に自動的に削除されます。
B. ターゲットデータベースの永続的なRMAN構成設定は、常にターゲットの制御ファイルに保存されます。
C. DBA は冗長性保持ポリシーまたはリカバリー ウィンドウ保持ポリシーのいずれかを指定する必要があります。B)ターゲット データベースの永続的な RMAN 構成設定は、常に RMAN カタログと自動的に同期されます。
D. 冗長性保持ポリシーに基づいて不要になった高速リカバリ領域 (FRA) に書き込まれたバックアップは、空き容量を確保するために自動的に削除されます。
Answer: (解答を表示する**)**

最新問題**: 60**
身近な物について、正しい記述はどれですか？ 2つ選択してください。）
A. CDB$ROOT で拡張データリンクできます。
B. これらはアプリケーションコンテナ内のユーザー定義スキーマにのみ存在できます。
C. CDB$ROOTとアプリケーションルートの両方に存在できます。
D. これらはCDB$ROOTでのみ作成できます。
E. アプリケーションコンテナ内ではメタデータリンクのみが可能です。
F. アプリケーションルートでのみ作成できます。
Answer: C (メーッセージを残す**)**

最新問題: **61**
パフォーマンス関連のOracleツールについて、正しい記述は次のうちどれですか？ 4つ選択）
A. SQLパフォーマンスアナライザーは、パフォーマンスが低下したSQLステートメントを特定できます。
B. データベースリプレイは、すべての元のデータベースセッションに対して常に1つのリプレイクライアントを使用します。
C. データベースリプレイは、元のデータベースセッションごとに常に1つのリプレイクライアントを使用します。
D. アクティブセッション履歴 ASH）レポートは、待機イベントのサンプルに基づいています。
E. SQLパフォーマンスアナライザーはスキーマの変更を提案できます。
F. 自動データベース診断モニター (ADDM) 比較期間レポートは、連続する 2 つの期間を比較できます。
G. 自動データベース診断モニター ADDM）比較期間レポートは、連続していない2つの期間を比較できます。
Answer: A,E,F,G (メーッセージを残す**)**

有効な **1Z0-083** 問題集は GoShiken.com が提供された合格しやすい 1Z0-083 試験問題集！ GoShiken.com が最新の **1Z0-083** 試験問題集を提供しています。GoShiken.com 1Z0-083 試験問題は最新で、解答が正確でございます。最新の GoShiken.com 1Z0-083 問題集をゲットする人はこちら: https://www.goshiken.com/Oracle/1Z0-083-mondaishu.html
(**28330%OFF**問題集溶と正解付きで **30%**ｗ特別割引コード: **Freepdfdumps**)

最新問題: **62**
Recovery Manager (RMAN) を使用せずに実行されるバックアップ、リストア、リカバリ操作について、正しいのは次のうちどれですか？（3選択）
A. OSユーティリティを使用してアーカイブログモードでデータベースをバックアップするには、データベースインスタンスが起動され、データベースがオープン状態である必要があります。
B. OSユーティリティを使用してコピーされたOracleアーカイブログバックアップは、バックアップセットとしてRMANカタログに追加できます。
C. OSユーティリティを使用してコピーされたOracleデータファイルのバックアップは、イメージコピーとしてRMANカタログに追加できます。
D. OSユーティリティを使用してnoarchivelogモードでデータベースをバックアップするには、データベースインスタンスをシャットダウンする必要があります。
E. Oracleデータベースは、OSユーティリティを使用してコピーされたバックアップファイルから復元できます。
F. OSユーティリティを使用してnoarchivelogモードでデータベースをバックアップするには、データベースインスタンスが起動され、データベースがマウント状態である必要があります。
G. O/Sユーティリティを使用してアーカイブログモードでデータベースをバックアップするには、データベースインスタンスが起動され、データベースがマウント状態である必要があります。
Answer: B,C,E (メーッセージを残す**)**

最新問題: **63**
Oracleのマルチテナント環境でDatabase Resource Managerを使用する際に正しいのは、次のうちどれですか？
（3選択してください。）
A. PDB レベルのリソース プランでは、コンシューマー グループごとに未コミットの UNDO を制限できます。

B. CDBレベルのリソースプランは、PDB UNDOの使用を制限できます。
C. CDBレベルのリソースプランは、PDBのCPU使用率を制限することができます。
D. PDBレベルのリソースプランは、セッションPGAメモリを制限できます。
E. CDBレベルのリソースプランは、セッションのCPU使用率を制限できます。
F. PDBレベルのリソースプランを使用する場合は、CDBレベルのリソースプランが必須です。
Answer: (解答を表示する**)**

最新問題: **64**
ブロックメディアの復旧について、正しい記述を3つ選びなさい。
A. 復元対象のブロックを含むデータファイルはオンラインのままです。
B. これを使用するには、Flashback Databaseを有効にする必要があります。
C. 復旧中のブロックにアクセスできません。
D. 破損していないブロックに対して実行できます。
E. 1つ以上のブロックを復元する対象データベースは、OPEN状態である必要があります。
F. 論理的な破損を修復することはできません。
Answer: A,B,C (メーッセージを残す**)**
https://docs.oracle.com/en/database/oracle/oracle-database/19/bradv/rman-block-media-recovery.html#GUID-C1164158-496C-4D8A-8A06-D343935FC3B9 には、フラッシュバックが必須であると記載されています。 RMAN が破損したブロックの正常なコピーをフラッシュバック ログから検索するには、ターゲット データベースでフラッシュバック データベースを有効にする必要があります。」また、「ブロック メディア リカバリでは、すべての論理ブロックの破損を修復できない場合があります。このような場合は、表領域のポイント イン タイム リカバリや、影響を受けるオブジェクトの削除と再作成などの代替リカバリ 方法で破損を修復できる可能性があります。」とも記載されています。

最新問題: **65**
opatchautoについて正しい記述を3つ選びなさい。
A. Oracle Grid InfrastructureとOracle Databaseのホームの組み合わせに暫定パッチを適用するために使用されます。
B. デフォルトでは非ローリングモードでパッチを適用します。
C. ルートユーザー権限を持つユーザーによって呼び出される必要があります。
D. 起動する前に、Oracle Grid Infrastructure および Oracle Database インスタンスをシャットダウンする必要があります。
E. ユーザーは必ず opatchauto にパッチプランを入力する必要があります。
F. パッチは opatchauto を介して適用されます。
G. パッチ適用処理中に、Oracle Grid InfrastructureとOracle Databaseホームの両方で、すべてのプロセスをシャットダウンしてから再起動します。
Answer: C,F,G (メーッセージを残す**)**

最新問題: **66**
Oracle 19c以降のリリースでは、次のうちどれが正しいですか？
A. 統合監査では、監査対象ユーザーによって直接発行されたイベントのみを監査するように設定できます。
B. スキーマのみのアカウントに管理者権限を付与できます。

C. パスワードファイルの場所が変更された場合は、インスタンスを再起動する必要があります。
D. 統合監査では、すべてのユーザーによって間接的に発行されたイベントのみを監査するように設定できます。
E. Oracleが提供するアカウントはすべてスキーマ専用アカウントです。
Answer: A,B (メーッセージを残す**)**

最新問題**: 67**
Oracle Restart構成にリソースを追加するには、次のうちどの3つの操作を実行すればよいですか？ （3つ選択してください。）
A. ASM構成アシスタント（ASMCA）を使用してOracle Automatic Storage Management（ASM）インスタンスを作成する
B. SERVICE_NAMESパラメータを変更してOracleデータベースサービスを作成する
C. CREATE DATABASE SQL文を使用してデータベースを作成する
D. DBMS_SERVICE.CREATE_SERVICE を使用してデータベース サービスを作成する
E. Oracle Database Configuration Assistant（DBCA）を使用してデータベースサービスを作成する
F. CREATE DISKGROUP SQL文を使用してディスクグループを作成する
Answer: C,D,E (メーッセージを残す**)**

最新問題**: 68**
Oracleデータベースインスタンスにおけるプログラムグローバル領域（PGA）とその管理について、正しい記述を2つ選択してください。
A. 専用サーバーを使用する場合、プライベート SQL 領域 (UGA) はシステム グローバル領域 (SGA) に配置されます。
B. PGA_AGGREGATE_LIMIT は、1 つのセッションにおける PGA サイズの上限です。
C. 共有サーバーを使用する場合、PGA 全体はシステム グローバル領域 (SGA) に配置されます。
D. ソートとハッシュ結合はPGAメモリを使用します。
E. 共有サーバーを使用する場合、プライベート SQL 領域 (UGA) はシステム グローバル領域 (SGA) に配置されます。
Answer: D,E (メーッセージを残す**)**
https://docs.oracle.com/en/database/oracle/oracle-database/19/cncpt/memory-architecture.html#GUID-913335DF-050A-479A-A653-68A064DCCA41

最新問題**: 69**
Oracleデータベースインスタンスにおけるプログラムグローバル領域（PGA）とその管理について、正しい記述を2つ選択してください。
A. ソートとハッシュ結合はPGAメモリを使用します。
B. 共有サーバーを使用する場合、PGA 全体はシステム グローバル領域 (SGA) に配置されます。
C. 専用サーバーを使用する場合、プライベート SQL 領域 (UGA) はシステム グローバル領域 (SGA) に配置されます。
D. 共有サーバーを使用する場合、プライベート SQL 領域 (UGA) はシステム グローバル領域 (SGA) に配置されます。
E. PGA_AGGREGATE_LIMIT は、1 つのセッションにおける PGA サイズの上限です。
Answer: C,E (メーッセージを残す**)**

最新問題**: 70**

2つ選択してください。Oracle Fast Recovery Area (FRA) へのバックアップ時に、バックアップに時間がかかりすぎることが判明し、パフォーマンスのボトルネックが疑われます。これらの問題の診断とチューニングに関して、正しいのはどれですか？ (2つ選択)
A. RMAN BACKUP VALIDATE コマンドの実行時間が実際のバックアップとほぼ同じ場合、読み取り I/O がボトルネックになっている可能性が高い。
B. RMAN BACKUP VALIDATE コマンドの実行時間が実際のバックアップよりも著しく短い場合、書き込み I/O がボトルネックになっている可能性が高いです。
C. V$BACKUP_SYNC_IO.DISCRETE_BYTES_PER_SECOND の値が高いデータファイルは、同期 I/O を使用する場合にパフォーマンスのボトルネックとなる可能性があります。
D. RMAN BACKUP VALIDATE コマンドの実行時間が実際のバックアップとほぼ同じ場合、読み取りおよび書き込み I/O の両方がボトルネックになっている可能性があります。
E. V$BACKUP_ASYNC_IO.SHORT_WAITS の値が高いデータファイルは、非同期 I/O を使用する場合にパフォーマンスのボトルネックになる可能性があります。
Answer: B,C,E (メーッセージを残す**)**

最新問題**: 71**
アプリケーションシード用プラガブルデータベース (PDB)について、正しい記述を3つ挙げてください。
A. アプリケーションシード PDB をクローンして作成された新しいアプリケーション PDB には、クローン完了後に最新バージョンのアプリケーションをインストールできます。
B. アプリケーションコンテナでは必須ではありません。
C. アプリケーションコンテナからドロップすることはできません。
D. アプリケーションがインストールされると、そのアプリケーションのルート PDB と自動的に同期されます。
E. アプリケーションがアップグレードされると、そのアプリケーションのルート PDB と自動的に同期されます。
F. アプリケーションシードPDBをクローンして作成された新しいアプリケーションPDBには、クローン完了後にアプリケーションの古いバージョンがインストールされることがあります。
G. アプリケーションコンテナが既に作成されている場合、アプリケーションコンテナに追加することはできません。
Answer: A,D,F,G (メーッセージを残す**)**

最新問題**: 72**
Oracle Database 19c以降では、Oracle Database Configuration Assistant (DBCA)を使用して実行できる操作は次のうちどれですか？ (3つ選択してください。)
A. 対話モードでリモートコンテナデータベースをクローンする
B. リモートのプラグイン可能なデータベースをサイレントモードでクローンする
C. 対話モードでリモートのプラグイン可能なデータベースを再配置する
D. リモートコンテナデータベースをサイレントモードで再配置する
E. リモートコンテナデータベースをサイレントモードでクローンする
F. リモートのプラグイン可能なデータベースをサイレントモードで再配置する
G. 対話モードでリモートコンテナデータベースを再配置する
Answer: B,E,F (メーッセージを残す**)**
$ORACLE_HOME/bin/dbca -silent \

-createDuplicateDB -gdbName CDB1 -sid CDB1B \
-createAsStandby -dbUniqueName CDB1B -sysPassword oracle \
-primaryDBConnectionString $(hostname):1521/CDB1A \
-datafileDestination /u01/oradata -useOMF true -storageType FS \
-recoveryAreaDestination /u01/fast_recovery_area \
-recoveryAreaSize 10240 -enableArchive true \
-createListener LISTENER1B:1522

最新問題: **73**
データベースはARCHIVELOGモードで構成されています。
RMANによる完全バックアップは取得されましたが、制御ファイルのトレース用バックアップは取得されていません。メディア障害が発生しました。
完全復旧が可能なシナリオはどれですか？ 2つ選択してください。）
A. コントロールファイルのコピーをすべて失った後
B. 最新のバックアップの前後、またはそれ以降のアーカイブされたログが破損している場合。
C. 最新のバックアップ以降にアーカイブされたログを失った後
D. 最新のバックアップより前のアーカイブログが失われた後
E. SYSTEM表領域を失った後
Answer: (解答を表示する**)**

最新問題: **74**
セッションとサービスの待機時間を監視することについて、正しい記述を3つ選びなさい。
A. V$SESSION_EVENT は、セッションで少なくとも 1 回待機が発生した場合、過去および現在のすべてのセッションのすべての待機を表示します。
B. V$SERVICE_EVENT は、サービスに対して少なくとも 1 回待機が発生した場合、すべてのサービスのすべての待機を表示します。
C. V$SESSION_WAIT_CLASS は、待機中のセッションのみについて、待機クラス別に待機状況を表示します。
D. V$SESSION_WAIT と V$SESSION の両方に、待機していないセッションが最後に待機したイベントの詳細が含まれています。
E. V$SESSION_EVENT は、セッションで少なくとも 1 回待機が発生した場合、過去のすべてのセッションのすべての待機を表示します。
F. V$SESSION_WAIT と V$SESSION の両方に、セッションが現在待機しているイベントの詳細が含まれています。
Answer: B,D,F (メーッセージを残す**)**
A、E - False : V$SESSION_EVENT は、セッションによるイベントの待機に関する情報を表示します。
V$SESSION_WAIT_HISTORY には、アクティブなセッションごとに、直近 10 件の待機イベントが表示されます。
B - V$SERVICE_EVENT は、各待機統計の集計された待機回数と待機時間を表示します。
C - False : V$SESSION_WAIT_CLASS は、セッションごとにさまざまな待機イベント操作に費やされた時間を表示します。
D、F - True :V$SESSION_WAITは、各セッションの現在または最後の待機時間を表示します。
V$SESSION.EVENT セッションが現在待機状態にある場合は、そのセッションが待機しているリソースまたはイベント。セッションが待機状態でない場合は、そのセッションが直近に待機していたリソースまたはイベント。

リソース ：
https://docs.oracle.com/en/database/oracle/oracle-database/19/refrn/V-SESSION_EVENT.html#GUID-5723D404-83F7-4C8D-8BF2-031B3FFEAAA8

最新問題: **75**
アプリケーションシード用プラガブルデータベース（PDB）について、正しい記述を3つ挙げてください。
A. アプリケーションコンテナが既に作成されている場合、アプリケーションコンテナに追加することはできません。
B. アプリケーションシード PDB をクローンして作成された新しいアプリケーション PDB には、クローン完了後にアプリケーションの古いバージョンがインストールされることがあります。
C. アプリケーションシード PDB をクローンして作成された新しいアプリケーション PDB には、クローン完了後に最新バージョンのアプリケーションをインストールできます。
D. アプリケーションがインストールされると、そのアプリケーションのルート PDB と自動的に同期されます。
E. アプリケーションコンテナからドロップすることはできません。
F. アプリケーションコンテナでは必須ではありません。
G. アプリケーションがアップグレードされると、そのアプリケーションのルート PDB と自動的に同期されます。
Answer: (解答を表示する**)**

最新問題: **76**
Oracle Flashbackの機能について、正しい記述を2つ選択してください。
A. FLASHBACK QUERY は、ONLINE および ARCHIVED REDO LOG ファイルから REDO レコードを取得できます。
B. FLASHBACK DATABASE コマンドを使用してフラッシュバック ログからデータベースを復元した後、リドゥ ログを使用してロールフォワードされることがあります。
C. FLASHBACK VERSION QUERY は、ONLINE および ARCHIVED REDO LOG ファイルから REDO レコードを取得できます。
D. FLASHBACK TABLE では列を削除せずに復元できます。
E. FLASHBACK DROP は、テーブルの削除を解除する際にインデックスの削除を解除できます。
Answer: (解答を表示する**)**

有効な **1Z0-083** 問題集は GoShiken.com が提供された合格しやすい 1Z0-083 試験問題集！ GoShiken.com が最新の **1Z0-083** 試験問題集を提供しています。GoShiken.com 1Z0-083 試験問題は最新で、解答が正確でございます。最新の GoShiken.com 1Z0-083 問題集をゲットする人はこちら: https://www.goshiken.com/Oracle/1Z0-083-mondaishu.html
(**28330%OFF**問題集溶と正解付きで **30%**ｗ特別割引コード: **Freepdfdumps**)

最新問題: **77**
データベースのアップグレード後に必須となる3つのアクションは何ですか？
A. 統一監査への移行。
B. Oracleが管理する抽象データ型に依存するユーザーテーブルのアップグレード。
C. 新しいOracleホームからOPatchコマンドを実行します。

D. 新しいOracleホームを使用してクライアントスクリプトを更新します。
E. テーブルスペースアラートのしきい値を設定します。
F. 大文字と小文字を区別するようにパスワードをリセットします。
Answer: B,C,D (メーッセージを残す**)**

最新問題**: 78**
2つ選択してください。Oracleのさまざまなセキュリティおよび監査機能について、正しい記述はどれですか？ 2つ選択）
A. アプリケーション共通の透過的セキュリティデータ保護 (TSDP) ポリシーは、アプリケーション コンテナ内のすべての PDB が閉じられている場合にのみ作成できます。
B. アプリケーション共通のTSDPポリシーは常にコンテナ固有です。
C. アプリケーションルート内のきめ細かい監査 (FGA) ポリシーは、更新されると、アプリケーションコンテナに含まれるすべてのアプリケーション PDB に自動的に同期されます。
D. 統合監査は、アプリケーションコンテナ内のすべてのアプリケーションPDBに自動的に同期できます。
E. アプリケーション共通のOLSポリシーは、アプリケーションコンテナ内のすべてのPDBが閉じている場合にのみ作成できます。
Answer: (解答を表示する**)**

最新問題**: 79**
opatchautoについて正しい記述を3つ挙げてください。
A. ルートユーザー権限を持つユーザーによって呼び出される必要があります。
B. パッチ適用処理中に、Oracle Grid InfrastructureとOracle Databaseホームの両方で、すべてのプロセスをシャットダウンしてから再起動します。
C. パッチセットは opatchauto を介して適用されます。
D. ユーザーは必ず opatchauto にパッチプランを入力する必要があります。
E. Oracle Grid InfrastructureとOracle Databaseのホームの組み合わせに暫定パッチを適用するために使用されます。
F. デフォルトでは非ローリングモードでパッチを適用します。
G. 起動する前に、Oracle Grid Infrastructure および Oracle Database インスタンスをシャットダウンする必要があります。
Answer: C,F,G (メーッセージを残す**)**

最新問題**: 80**
インスタンスリカバリについて、正しい記述は次のうちどれですか？ 2つ選択）
A. データベースが開かれた後、自動的に実行されます。ただし、リカバリが必要なブロックは、リカバリが完了するまで利用できません。
B. これはリカバリライター (vwr) バックグラウンドプロセスによって実行されます。
C. fast_start_mttr_target の値を小さく設定すると、ダーティ バッファがより頻繁にディスクに書き込まれるため、インスタンスのリカバリ タイムが短縮され、インスタンスのリカバリ中に必要な I/O の回数が減少します。
D. fast_start_mttr_target の値を高く設定すると、ログライターの書き込み頻度が高くなり、インスタンスのリカバリ中に必要となる I/O の回数が減るため、インスタンスのリカバリ時間が短縮されます。
E. アーカイブされたログがない場合は不可能です。

F. データベースがマウント状態にある間に自動的に実行されます。その後、データベースが開かれます。
Answer: (解答を表示する**)**

最新問題**: 81**
最適な回答を選択してください。次の構成を調べます。1. CDB1 は Oracle Database 12c Release 2 のコンテナー データベース (CDB) です。2. PDB1 と PDB2 は CDB1 内の 2 つのプラガブル データベース (PDB) です。アップグレード前のタスクをすべて正常に実行した後、Oracle Database 18c 環境から次のコマンドを実行します。$ export ORACLE_SID=cdb1 $ sqlplus / as sysdba SQL> STARTUP UPGRADE; SQL> SHOW pdbs CON_ID CON_NAME OPEN MODE RESTRICTED ----------2 PDB$SEED 3 PDB1 4 PDB2 MIGRATE YES MOUNTED YES MOUNTED YES SQL> ALTER PLUGGABLE DATABASE pdb1 OPEN UPGRADE; プラガブル データベースが変更されました。SQL> exit $ $ORACLE_HOME/perl/bin/perl catctl.pl -C 'PDB2' 結果はどうなりますか?
A. CDB$ROOT、PDB$SEED、およびPDB1のみがアップグレードされます。
B. PDB$SEED が MIGRATE 状態であるため失敗します。
C. CDB$ROOTとPDB$SEEDのみがアップグレードされます。
D. PDB2がアップグレード状態ではないため失敗しました。
E. CDB$ROOT、PDB$SEED、PDB1、およびPDB2がアップグレードされました。
F. CDB$ROOT、PDB$SEED、およびPDB2のみがアップグレードされます。
Answer: (解答を表示する**)**

最新問題**: 82**
マルチテナントデータベースにおけるSGAメモリ管理について、正しい記述を3つ選択してください。
A. PDB の SGA_TARGET を設定すると、その PDB の最小 SGA メモリ量が保証されます。
B. PDB の SGA_TARGET 設定は、ルート コンテナの SGA_TARGET 値の 50% を超えることはできません。
C. PDB に対して SHARED_POOL_SIZE を設定すると、その PDB の共有プールメモリの最小量が保証されます。
D. PDB に対して SGA_MIN_SIZE を設定することはできません。
E. PDB の SHARED_POOL_SIZE 設定は、ルート コンテナの SHARED_POOL_SIZE 設定の最大 80% まで可能です。
F. PDB に対して DB_CACHE_SIZE を設定すると、その PDB のデータベース バッファ キャッシュ メモリの最小量が保証されます。
Answer: B,C,F (メーッセージを残す**)**

最新問題**: 83**
あなたは以下のコマンドを発行しました：
RMAN> BACKUP RECOVERY AREA FORCE;
正しいのは次の3つですか？ 3つ選択してください。）
A. 現在のFRA内の既にバックアップされているファイルはすべてバックアップされています。
B. 通常FRAに書き込まれ、既に現在のFRAにバックアップされているすべてのOracleリカバリファイルはバックアップされます。
C. 通常 FRA に書き込まれ、以前の FRA で既にバックアップされているすべての Oracle リカバリ ファイルがバックアップされます。

D. 通常FRAに書き込まれるOracleリカバリファイルのうち、まだバックアップされていないものはすべてバックアップされます。
E. 以前の FRA に含まれるファイルのうち、まだバックアップされていないものはすべてバックアップされます。
F. 現在の高速復旧領域 (FRA) 内のまだバックアップされていないすべてのファイルがバックアップされます。
G. 以前の FRA で既にバックアップされているすべてのファイルはバックアップされます。
Answer: (解答を表示する**)**
デフォルトでは、BACKUP RECOVERY AREA ; コマンドはバックアップ最適化を有効にします (既にバックアップされており、前回のバックアップ以降に変更されていないファイルはバックアップしません)。FORCE 句のバックアップ最適化を OFF にすると、現在の FRA および以前のすべての FRA から Oracle のすべてのリカバリ ファイルがバックアップされます (以前にバックアップされているかどうかに関係なく)。

最新問題**: 84**
パッチセットについて正しい記述を3つ選びなさい。
A. これらはクラスタウェアとデータベースに段階的に適用できます。
B. 新機能を導入できます。
C. これらはOPatchまたはOPatchAutoを介してインストールされます。
D. パッチセットのインストールは 「アップグレード」とみなされます。
E. これらは四半期ごとにのみリリースされます。
F. パッチセットをインストールするのにベースリリースは必要ありません。
Answer: B,D,F (メーッセージを残す**)**
A：誤りです。クラスタウェアにのみローリング方式で適用できます。なぜなら、複数の環境を持つのはクラスタウェアだけだからです。データベースには適用できません。
C: 偽 - Oracle Universal Installer (OUI) を介してインストールできます
E: 誤りです。これはPSUに関するものです。PSUは四半期ごとにリリースされます。既存のパッチセットの上に適用してください。つまり、累積パッチです。

最新問題**: 85**
あなたは以下の設定を管理しています：
1. CDB1はコンテナデータベースです。
2. BDB1とPDB2は、CDB1内の2つのプラグイン可能なデータベースです。
3. user1.EMP は PDBI のテーブルであり、user2.DEPT は PDB2 のテーブルです。

CDB1 user SYS executes these commands after connecting successfully to PDB2:

```
SQL> ALTER SESSION SET CONTAINER=pdb1;
Session altered.

SQL> INSERT INTO user1.emp VALUES(100,'Alan',1);
1 row created.

SQL> INSERT INTO user1.emp VALUES(101,'Ben',1);
1 row created.

SQL> ALTER SESSION SET CONTAINER=pdb2;
Session altered.

SQL> INSERT INTO user2.dept VALUES(1,'IT');
```

jpnpdf.com

正しいのは次のうちどれですか？

A. セッションが pdb2 に接続したとき、USER 1 . EMP への挿入はコミットされません。

B. セッションがpdb2に接続した際に、USER1.EMPへの挿入がロールバックされました。

C. user2.dept への挿入は、子セッションによる再帰的な自律トランザクションであり、コミットされます。

D. 親コンテナでアクティブなトランザクションが実行されているため、user2.dept への挿入が失敗しました。

E. USER1.EMP への挿入は、セッションが pdb2 に接続したときにコミットされました。

F. user2.dept への挿入はコミットされていません。

G. USER1.EMP への挿入は、セッションが user2.dept に行を挿入したときにコミットされました。

Answer: (解答を表示する**)**

最新問題**: 86**

Oracleインスタンスのリカバリについて、正しい記述を2つ選択してください。

A. リカバリは現在のリドゥロググループの先頭から開始されます。

B. リカバリは、インスタンス障害発生前にデータベースライターによって計算された最後のチェックポイント位置から開始されます。

C. リカバリは、アクティブなリドゥロググループの開始から、または他のグループがアクティブでない場合は現在のロググループの開始から開始されます。

D. リカバリはリドゥスレッドの最後までリドゥを読み取ります。SMONは無効なトランザクションをロールバックし、その後データーケースが開かれます。

E. リカバリは、チェックポイント処理 (CKPT)によって制御ファイルに記録された最後のチェックポイント位置から開始されます。

F. リカバリはリドゥスレッドの最後までリドゥを読み込み、その後データベースを開きます。SMONはその後、無効なトランザクションをロールバックします。

Answer: E,F (メーッセージを残す**)**

E: インスタンスリカバリとは、オンラインリドゥログのレコードをデータファイルに適用して、最新のチェックポイント以降に加えられた変更を再構築するプロセスです。インスタンスリカバリは、管理者が以前に不整合な方法でシャットダウンされたデータベースを開こうとすると、自動的に実行されます。
…
チェックポイント処理 (CKPT)は、データファイルヘッダーと制御ファイルにチェックポイントを書き込む役割を担います。
F: Oracle Databaseは、必要に応じて複数のトランザクションを同時にロールバックできます。障害発生時にアクティブだったすべてのトランザクションは、終了済みとしてマークされます。SMONプロセスが終了済みトランザクションをロールバックするのを待つ代わりに、新しいトランザクションは個々のブロックを自身でロールバックして必要なデータを取得できます。
https://docs.oracle.com/cd/E25178_01/server.1111/e25789/startup.htm

最新問題**: 87**
Recovery Manager (RMAN) イメージコピーを使用してプラットフォーム間でデータベースを転送する場合、正しい記述を3つ選択してください。
A. デフォルトでは、移送されるデータベースはOracle Managed Files (OMF)を使用します。
B. データファイルは変換先のシステムで変換できます。
C. データファイルはソースシステム上で変換できます。
D. 移送されたデータベース用に新しい DBID が自動的に作成されます。
E. データベースは、エンディアン形式の異なるシステム間で転送できます。
F. パスワードファイルはRMANによって自動的に変換されます。
Answer: (解答を表示する**)**
説明
A: 宛先を指定しない場合は、ターゲット プラットフォームで DB_FILE_CREATE_DEST 初期化パラメータを設定する必要があります。RMAN は、このパラメータで指定された場所に、新しい Oracle Managed File (OMF) 名を使用してデータ ファイルをリストアします。BC: データベースを転送するためのクロス プラットフォーム バックアップを作成する際、ソース データベースまたは宛先データベースのいずれかでデータベースを変換できます。宛先データベースで変換を実行する利点は、変換操作の処理オーバーヘッドがソース データベースから宛先データベースにオフロードされることです。

最新問題**: 88**
Flashback Databaseについて、正しい記述を3つ選びなさい。
A. フラッシュバックログは順番に書き込まれ、アーカイブされます。
B. Oracleデータベースは、フラッシュバックログを自動的に作成、削除し、高速リカバリ領域に格納します。
C. Flashback Database は復元された制御ファイルを使用してデータベースを復元します。
D. フラッシュバックデータベースは、フラッシュバック期間中にドロップされたデータファイルを復元できます。
E. Flashback Database は、ログのリセット操作が行われる前の状態にデータベースを復元できます。
F. フラッシュバックログはブロックの以前のイメージに復元するために使用され、その後、リドゥデータを使用して目的のフラッシュバック時間までロールフォワードできます。
Answer: A,B,F (メーッセージを残す**)**

最新問題**: 89**

あなたは以下のコマンドを発行しました：
RMAN> BACKUP RECOVERY FILES;
正しいのは次のうちどれですか？
A. 現在のFRA内のまだバックアップされていないすべてのOracleリカバリファイルがバックアップされます。
B. 現在のFRA内のOracle以外のファイルで、まだバックアップされていないものはすべてバックアップされます。
C. 現在の高速リカバリ領域 (FRA) 内のすべての Oracle リカバリ ファイルがバックアップされました。
D. 現在の FRA に含まれておらず、まだバックアップされていないすべての Oracle リカバリ ファイルがバックアップされます。
E. これらのバックアップはディスクまたはSBTに書き込むことができます。
Answer: B,D (メーッセージを残す**)**

最新問題**: 90**
Linux上でOracle Databaseをインストールする際の正しい手順を3つ選択してください。
A. runfixup.sh スクリプトは、不足している RPM パッケージをインストールできます。
B. Oracleデータベースのインストール所有者、Oracleインベントリグループ、およびOracle管理権限グループを構成するには、OracleプレインストールRPMを使用する必要があります。
C. Oracleデータベースサーバーでサポートされている言語を選択できます。
D. スタンドアロンサーバーにグリッドインフラストラクチャをインストールする前に実行できます。
E. Oracle Preinstallation RPM を使用すると、Oracle データベースのインストール所有者、Oracle Inventory グループ、および Oracle 管理権限グループを構成できます。
F. スタンドアロンサーバーにグリッドインフラストラクチャをインストールした後に実行できます。
G. Oracleデータベース管理者は、root権限のスクリプトを実行するために、rootオペレーティングシステムアカウントへのアクセス権を付与されている必要があります。
Answer: D,E,F (メーッセージを残す**)**
GridとOracleソフトウェアを後からインストールすることもできますし、Gridの前にOracleソフトウェアをインストールしてからOracle Restartでデータベースを登録することもできます。

最新問題**: 91**
CDB1というコンテナデータベースはOMFに対応しています。
CDB1ではPDB_FILE_NAME_CONVERTが設定されていません。
PDB1は今週初めにCDB1から切り離された。
CDB1で実行される以下のコマンドを確認してください。
プラガブルデータベース pdb1 を作成します
'/u01/app/oracle/oradata/pdb1.xml' を使用します。
ソースファイル名変換
('/u01/app/oracle/oradata/'、'/u02/app/oracle/oradata/');
正しいのはどれですか？ 2つ選択してください。）
A. PDB1データファイルは既に正しい場所に存在します。
B. コマンドを実行する前に、CDB1 で DBMS_PDB.CHECK_PLUG_COMPATIBILITY を実行する必要があります。

C. コマンドを実行する前に PDB_FILE_NAME_CONVERT を設定する必要があります。
D. /u01/app/oracle/oradata/pdb1.xml には、PDB1 のデータ ファイルの現在の場所が含まれていません。
E. CDB1からPDB1を削除する必要があります。
Answer: D,E (メーッセージを残す**)**
質問からは、ソースファイルが /u01/app/oracle/oradata にあったものの、現在は物理的に /u01/app/oracle/oradata にあるという印象を受けます。XML 記述ファイルはまだ
/u01/app/oracle/oradata/pdb1.xml
A: FALSE - SOURCE_FILE_NAME_CONVERT は、XML ファイルが pdb ファイルの現在の場所を正確に記述していない場合にのみ必要です。
B: 偽 - CDB1 のメジャーアップグレードが行われていない限り、pdb1 が以前に正しく動作していた場合、現在も正しく動作します。
C: FALSE - PDB_FILE_NAME_CONVERT は OMF が使用されていない場合にのみ必要です。質問では OMF が有効になっていることが示されています。
D: TRUE - SOURCE_FILE_NAME_CONVERT パラメータの使用は、DB ファイルが移動されたことを示しているため、XML ファイルに正しい場所が保持されていません。E: TRUE - データベースをアンプラグすると、PDB は MOUNT 状態のままになります。これは CDB の一部であり、引き続きバックアップされます。アンプラグ後、同じ名前で新しい PDB を作成する前に、PDB を削除する必要があります。

有効な **1Z0-083** 問題集は GoShiken.com が提供された合格しやすい 1Z0-083 試験問題集！ GoShiken.com が最新の **1Z0-083** 試験問題集を提供しています。GoShiken.com 1Z0-083 試験問題は最新で、解答が正確でございます。最新の GoShiken.com 1Z0-083 問題集をゲットする人はこちら: https://www.goshiken.com/Oracle/1Z0-083-mondaishu.html
(**283****30%OFF**問題集溶と正解付きで **30%**ｗ特別割引コード: **Freepdfdumps**)

最新問題: **92**
2つ選択してください。メディアマネージャを使用する場合のRMANバックアップについて、正しい記述はどれですか？ (2つ選択)
A. Oracleが提供するメディアマネージャ層 (MML)ルーチンは、あらゆるベンダーのメディア管理製品をサポートします。
B. デフォルトでは、プロキシコピーの要求によりバックアップセットが作成される場合があります。
C. RMANプロキシコピーを作成するには、メディアマネージャが必要です。
D. RMANイメージのコピーを作成するには、メディアマネージャが必要です。
E. メディアマネージャは、RMAN が要求したバックアップを常にテープに書き込みます。
Answer: A,E (メーッセージを残す**)**

最新問題: **93**
1 つを選択してください。RMAN コマンドを調べます。RMAN> CONNECT TARGET "sbu@prod AS SYSBACKUP"; RMAN> CONNECT AUXILIARY "sbu@dup_db AS SYSBACKUP"; RMAN> DUPLICATE TARGET DATABASE TO dup_db FROM ACTIVE DATABASE PASSWORD FILE SECTION SIZE 400M; DUPLICATE コマンドについて正しい記述はどれですか?
A. 成功し、アクティブデータベース複製に使用されるマルチセクションバックアップセットを作成します。

B. 補助データベースに並列チャネルが割り当てられていないため、失敗します。
C. 復旧カタログへの接続がないため失敗します。
D. 対象データベースがMOUNT状態である場合にのみ成功します。
Answer: A (メーッセージを残す**)**

最新問題**: 94**
データベースはARCHIVELOGモードで構成されています。
RMANによる完全バックアップは取得されていますが、制御ファイルのトレース用バックアップは取得されていません。
メディアの不具合が発生しました。
完全復旧が可能なシナリオはどれですか？ 2つ選択してください。）
A. コントロールファイルのすべてのコピーを失った後
B. SYSTEM表領域を失った後
C. 最新のバックアップの前後、またはそれ以降のアーカイブされたログが破損している場合。
D. 最新のバックアップより前のアーカイブログが失われた後
E. 最新のバックアップ以降にアーカイブされたログを失った後
Answer: (解答を表示する**)**

最新問題**: 95**
RMANはターゲットデータベースとリカバリカタログデータベースに接続されました。
このターゲットデータベースの制御ファイルとRMANリカバリカタログの間で、自動的な完全再同期が発生するのは、次のうちどの2つのケースですか？ 2つ選択してください。）
A. 対象が最初に登録されたとき
B. 現在の制御ファイルのバックアップが作成されたとき
C. 登録済みのターゲットデータベースに新しいテーブルスペースが追加された場合
D. アーカイブログバックアップまたはイメージコピーの制御ファイルメタデータ
が、CONTROL_FILE_RECORD_KEEP_TIMEよりも古いため、ターゲットデータベースの制御ファイルで上書きされた場合
E. データファイルのバックアップまたはイメージコピーの制御ファイルメタデータ
が、CONTROL_FILE_RECORD_KEEP_TIMEよりも古いため、ターゲットデータベースの制御ファイルで上書きされた場合
Answer: B,E (メーッセージを残す**)**

最新問題**: 96**
あなたは以下の設定を管理しています：
* CDB1はコンテナデータベースです。
* PDB1とPDB2は、CDB1に含まれる2つのプラグイン可能なデータベースです。
* USER1.EMPはPDB1内のテーブルであり、USER2.DEPTはPDB2内のテーブルです。
CDB1ユーザーSYSは、PDB2への接続が成功した後、以下のコマンドを実行します。

```
SQL> ALTER SESSION SET CONTAINER=pdb1;
Session altered.

SQL> INSERT INTO user1.emp VALUES(100, 'Alan',1);
1 row created.

SQL> INSERT INTO user1.emp VALUES(101. 'Ben', 1);
1 row created.

SQL> ALTER SESSION SET CONTAINER=pdb2;
Session altered.

SQL> INSERT INTO user2.dept VALUES(1,'IT');
```

jpnpdf.com
ORACLE

正しいのはどれですか？ 2つ選択してください。）

A. 親コンテナでアクティブなトランザクションが実行されているため、USER2.DEPT への挿入が失敗します。

B. セッションが PDB2 に接続したとき、USER1.EMP への挿入はコミットされません。

C. セッションが PDB2 に接続した際に、USER1.EMP への挿入がロールバックされました。

D. USER1.EMP への挿入は、セッションが USER2.DEPT に行を挿入したときにコミットされました。

E. USER1.EMP への挿入は、セッションが PDB2 に接続したときにコミットされました。

F. USER2.DEPT への挿入は、子セッションによる再帰的な自律トランザクションであり、コミットされました。

G. USER2.DEPT への挿入はコミットされていません。

Answer: E,G (メーッセージを残す)

最新問題: **97**

CDBでOracle Managed Files (OMF)が有効になっており、以下のコマンドが正常に実行されました。

```
CREATE PLUGGABLE DATABASE app1
  AS APPLICATION CONTAINER
  ADMIN USER admin1 IDENTIFIED BY app_123 ROLES=(CONNECT);
```

正しいのは次の3つですか？ 3つ選択してください。）

A. APP1アプリケーションコンテナ内で後から作成されるアプリケーションPDBは、PDB$SEEDからクローンされます。

B. アプリケーションルートAPP1に対してデフォルトサービスが作成されます。

C. APP1は絶対に電源を抜いてはいけません。

D. APP1 用のアプリケーションシード PDB が作成されます。

E. APP1 用にアプリケーション ルート PDB が作成されます。

F. APP1アプリケーションコンテナ内で後から作成されるアプリケーションPDBは、APP1$SEEDからクローンされます。

Answer: A,D,F (メーッセージを残す)

最新問題: **98**

FLASHBACK TABLEを使用するための前提条件はどれですか？ 2つ選択してください。）

A. フラッシュバックを発行する前に、テーブルの制約を無効にする必要があります。

B. フラッシュバックを実行するユーザーには、FLASHBACK ANY TABLE システム権限または FLASHBACK オブジェクト権限が付与されている必要があります。
C. フラッシュバックを発行する前に、テーブルのインデックスを使用不可に設定する必要があります。
D. フラッシュバックするテーブルで行移動が有効になっている必要があります。
E. FLASHBACK ANY TABLE システム権限または FLASHBACK オブジェクト権限がテーブル所有者に付与されている必要があります。
Answer: (解答を表示する**)**
https://docs.oracle.com/en/database/oracle/oracle-database/19/sqlrf/FLASHBACK-TABLE.html#GUID-FA9AF2FD-2DAD-4387-9E62-14AFC26EA85C

最新問題**: 99**
3つ選択してください。RMANを使用してCONTROLFILE AUTOBACKUPを構成する際に正しい記述はどれですか？ (3つ選択)
A. 新しいテーブルが作成されるたびに、制御ファイルがバックアップされます。
B. 新しい表領域が作成されるたびに、制御ファイルがバックアップされます。
C. RMANバックアップがカタログに正常に記録されるたびに、制御ファイルがバックアップされます。
D. サーバーパラメータファイル (SPFILE)は、制御ファイルがバックアップされるたびに自動的にバックアップされます。
E. 高速回復エリア (FRA)の使用が必要です。
F. SPFILEが手動でバックアップされるたびに、制御ファイルも自動的にバックアップされます。
Answer: B,D,F (メーッセージを残す**)**

最新問題**: 100**
3つ選択してください。RMANを使用して既存のCDBにデータベースをクローンすることについて、正しい記述を3つ選びなさい。
A. 2つ以上のPDBを同じコマンドでクローンできます。
B. PDB をクローンするときは、SYSDBA または SYSBKUP 権限を持つユーザーが RMAN を使用して CDB$ROOT にログインしている必要があります。
C. 非CDBをクローンする場合、SYSDBAまたはSYSBKUP権限を持つユーザーがRMANを使用してクローン対象の非CDBにログインしている必要があります。
D. CDB以外のファイルをPDBにクローンできます。
E. 一度にクローンできるPDBファイルは1つだけです。
F. ターゲットと補助インスタンスのパスワードは同じである必要があります。
Answer: D,E,F (メーッセージを残す**)**

最新問題**: 101**
セッションとサービスの待機時間を監視することについて、正しい記述を3つ選びなさい。
A. V$SESSION_WAIT と V$SESSION の両方に、待機していないセッションが最後に待機したイベントの詳細が含まれています。
B. V$SESSION_WAIT _CLASS は、待機中のセッションのみについて、待機クラス別に分類された待機を表示します。

C. V$SERVICE_EVENT は、サービスに対して少なくとも 1 回待機が発生した場合、すべてのサービスのすべての待機を表示します。
D. V$SESSION_EVENT は、セッションで少なくとも 1 回待機が発生した場合、過去のすべてのセッションのすべての待機を表示します。
E. V$SESSION_EVENT は、セッションで少なくとも 1 回待機が発生した場合、過去および現在のすべてのセッションのすべての待機を表示します。
F. V$SESSION_WAIT と V$SESSION の両方に、セッションが現在待機しているイベントの詳細が含まれています。
Answer: (解答を表示する**)**

最新問題**: 102**
コンテナデータベースCDB1は、ローカルアンドゥモードになっています。
CDB1に接続した状態で、このコマンドを正常に実行しました。
プラガブルデータベース pdb1 を作成します
管理者ユーザー pdb1_admin は pdb123 によって識別され、役割は (接続) です。
CREATE_FILE_DEST='/u01/app/oracle/oradata/cdb1/pdb1';
PDB1について正しい記述を3つ選びなさい。
A. サービス PDB1 は、PDB1 へのリモートログイン用に作成されます。
B. 作成後はマウント状態になります。
C. ローカルユーザーがいません。
D. CDB1と同じ数の役割を持っています。
E. CDB1 と同じ共通ユーザーが定義されています。
F. ローカルな役割しか持ちません。
Answer: A,B,D (メーッセージを残す**)**
CDBではローカルロールを作成することはできず、共通ロールのみを作成できます。そのため、PDBを作成する際には、CDBに存在するすべての共通ロールと同じ数のロールが作成されます。

最新問題**: 103**
Oracle 19c以降のリリースで正しい記述はどれですか？ 3つ選択してください。）
A. パスワードファイルの場所が変更された場合、Oracle Server は新しい場所を自動的に使用します。
B. スキーマのみのアカウントに管理者権限を付与できます。
C. Oracleが提供するアカウントはすべてスキーマ専用アカウントです。
D. 特権分析はOracle Enterprise Editionに含まれており、Database Vaultは不要になりました。
E. 統合監査では、監査対象ユーザーによって間接的に発行されたイベントのみを監査するように設定できます。
F. 統合監査では、監査対象ユーザーによって直接発行されたイベントのみを監査するように設定できます。
Answer: B,D,F (メーッセージを残す**)**
スキーマのみの（パスワードなしの）アカウントには、SYSOPERやSYSBACKUPなどの管理者権限を付与できます。（Bが正解）
- 権限分析機能は、Oracle Database Enterprise Editionの一部として利用可能になりました。（正解D）
- 統合監査トップレベルステートメント機能を使用すると、間接的なユーザーアクティビティ監査データを収集することなく、データベース内のトップレベルユーザー（直接ユーザー）のアクティビティを監査できます。（F 正解）

https://docs.oracle.com/en/database/oracle/oracle-database/19/newft/new-features.html

最新問題: **104**
コンテナデータベース（CDB）には、PDB1とPDB2という2つのプラグイン可能なデータベースが含まれています。
CDBでは、local_undo_enabledデータベースプロパティがfalseに設定されています。
PDB2のデータファイル24が削除されたため、復元および復旧する必要があります。
存在する唯一のRMANバックアップは、CDB$ROOTに接続した状態でbackup databaseコマンドを使用して作成されたものです。
正しいのは次のうちどれですか？
A. CDB$ROOTに接続している間は、データファイル24を復元および回復できます。
B. データファイル24はPDB2に接続した状態で復元できます。
C. データファイル24は、CDB$ROOTに接続している間のみ復元できます。
D. データファイル24は、PDB2に接続されている場合にのみ復元できます。
E. CDB$ROOTに接続している間は、データファイル24を復元できます。
F. データファイル24は、PDB2に接続されている場合にのみ復元できます。
Answer: A,B,E (メーッセージを残す**)**

最新問題: **105**
各種フラッシュバック操作の要件について、正しい記述を3つ選択してください。
A. FLASHBACKトランザクションクエリでは、2つの時点の間に存在した行のすべてのバージョンを取得するために、undoが必要です。
B. FLASHBACK ドロップには、RECYCLEBIN パラメーターを ON に設定する必要があります。
C. FLASHBACK バージョンのクエリでは、RECYCLEBIN パラメーターを ON に設定する必要があります。
D. FLASHBACK DATA ARCHIVE では、追跡対象のテーブルのすべての行のすべてのバージョンを保存するために undo が必要です。
E. FLASHBACK ドロップでは、2 つの時点の間に存在した行のすべてのバージョンを取得するために元に戻す操作が必要です。
F. FLASHBACK バージョン クエリでは、2 つの時点の間に存在した行のすべてのバージョンを取得するために undo が必要です。
Answer: (解答を表示する**)**
https://docs.oracle.com/cd/B28359_01/server.111/b28310/tables011.htm#ADMIN01511 テーブルを削除しても、データベースはテーブルに関連付けられた領域をすぐに削除しません。データベースはテーブルの名前を変更し、テーブルと関連するオブジェクトをごみ箱に配置します。これにより、誤ってテーブルが削除された場合に、後で復元することができます。この機能はフラッシュバック ドロップと呼ばれ、FLASHBACK TABLE ステートメントを使用してテーブルを復元します。

最新問題: **106**
Oracle Database Configuration Assistant (DBCA) テンプレートについて、正しい記述を2つ選択してください。
A. トランザクション処理の汎用テンプレートは、同時実行性と回復性が重要な基準となる場合に最適です。
B. Oracle DBCAテンプレートは論理構造のみを保存でき、データベースファイルは保存できません。

C. 新しいテンプレートは、既存のユーザー作成テンプレートを変更することによってのみ作成できます。
D. データウェアハウステンプレートは、トランザクション応答時間が重要な基準である場合に最適です。
E. Oracle DBCAテンプレートを使用すると、新しいデータベースを作成したり、既存のデータベースを複製したりできます。
Answer: A,E (メーッセージを残す**)**
参照：
https://docs.oracle.com/database/121/ADMQS/GUID-2B8A3B5E-D319-4377-8B22-8BB67DCC9885.htm#ADMQS0235

有効な **1Z0-083** 問題集は GoShiken.com が提供された合格しやすい 1Z0-083 試験問題集！ GoShiken.com が最新の **1Z0-083** 試験問題集を提供しています。GoShiken.com 1Z0-083 試験問題は最新で、解答が正確でございます。最新の GoShiken.com 1Z0-083 問題集をゲットする人はこちら: https://www.goshiken.com/Oracle/1Z0-083-mondaishu.html
(**283****30%OFF**問題集溶と正解付きで **30%**ｗ特別割引コード: **Freepdfdumps**)

最新問題**: 107**
このコマンドを正常に実行しました: SQL> ALTER DATABASE BACKUP CONTROLFILE TO TRACE; 結果はどうなりますか?
A. 複製データベースを作成するためのRMANスクリプトを含むファイルを作成します。
B. 高速リカバリ領域 (FRA) に制御ファイルのコピーを作成します。
C. アラートログに制御ファイルの場所と内容を更新します
D. 制御ファイルを再作成するための SQL ステートメントを含むファイルを作成します。
E. コントロールファイルのバイナリバックアップを作成します。
Answer: D (メーッセージを残す**)**

最新問題**: 108**
いずれかのデータベースインスタンスで、自動共有メモリ管理が無効になっています。
一部のSQL文は、過剰なハードパース処理のためにパフォーマンスが低下し、結果としてパフォーマンスが悪化する。
次のステップは何ですか？
A. SQLチューニングアドバイザーを実行します。
B. 共有プールに対してメモリアドバイザーを実行します。
C. プログラムグローバル領域のメモリアドバイザーを実行します。
D. システムグローバル領域のメモリアドバイザを実行します。
E. SQLアクセスアドバイザーを実行します。
Answer: B (メーッセージを残す**)**

最新問題**: 109**
Linux上でOracle Databaseをインストールする際の正しい手順を3つ選択してください。
A. Oracle Preinstallation RPM を使用すると、Oracle データベースのインストール所有者、Oracle Inventory グループ、および Oracle 管理権限グループを構成できます。
B. スタンドアロンサーバーにグリッドインフラストラクチャをインストールする前に実行できます

C. Oracleデータベースのインストール所有者、Oracleインベントリグループ、およびOracle管理権限グループを構成するには、OracleプリインストールRPMを使用する必要があります。
D. Oracleデータベースサーバーでサポートされている言語を選択できます。
E. スタンドアロンサーバーにグリッドインフラストラクチャをインストールした後で実行できます。
F. Oracleデータベース管理者は、root権限のスクリプトを実行するために、rootオペレーティングシステムアカウントへのアクセス権を付与されている必要があります。
G. runfixup.sh スクリプトは、不足している RPM をインストールできます。
Answer: (解答を表示する**)**

最新問題**: 110**
パフォーマンス管理において、アプリケーションが多数のユーザーに対応できる拡張性を低下させる可能性のある要因はどれですか？ 2つ選択してください。）
A. トランザクションによって更新されたテーブルに属するエクステントを含むデータファイルの数
B. トランザクションによって更新されたテーブルを含むテーブルスペースの数
C. SQLの記述が不適切
D. 取引を行わない訓練不足のユーザー
E. トランザクション中に複数のセーブポイントを発行する
Answer: B,C (メーッセージを残す**)**

最新問題**: 111**
本番環境のOracle 12cデータベースでパフォーマンスの低下が見られました。このパフォーマンス低下の原因を知りたい場合、どの方法または機能を使用すればよいでしょうか？
A. SQLパフォーマンスアナライザー
B. データベース再生
C. 自動データベース診断モニター ADDM）比較期間レポート
D. アクティブセッション履歴 ASH）レポート
Answer: C (メーッセージを残す**)**

最新問題**: 112**
2つ選択してください。Oracle 19c以降のリリースで正しいのはどれですか？
A. スキーマのみのアカウントに管理者権限を付与できます。
B. Oracleが提供するアカウントはすべてスキーマ専用アカウントです。
C. 統合監査では、監査対象ユーザーによって直接発行されたイベントのみを監査するように設定できます。
D. パスワードファイルの場所が変更された場合は、インスタンスを再起動する必要があります。
E. 統合監査では、すべてのユーザーによって間接的に発行されたイベントのみを監査するように設定できます。
Answer: A,C (メーッセージを残す**)**

最新問題**: 113**
3つ選択してください。Database Upgrade Assistantを使用してOracleデータベースをアップグレードする際の、アップグレード後の作業について正しい記述を3つ挙げてください。

A. Recovery Manager (RMAN) のリカバリカタログは手動でアップグレードする必要があります。
B. Oracle Databaseのアップグレード後、Oracle Application Expressの設定を更新する必要があります。
C. 手動アップグレード後、TNSNAMES.ORA エントリを更新して新しい ORACLE_HOME を反映させる必要があります。
D. タイムゾーンファイルは、DBMS_DST PL/SQLパッケージを使用して手動でアップグレードする必要があります。
E. 新しい拡張データ型機能を有効にするには、utlrp.sqlスクリプトを実行する必要があります。
Answer: (解答を表示する**)**

最新問題**: 114**
SBTチャネルへのバックアップ中に、圧縮されたRecovery Manager （RMAN）の増分レベル0バックアップの読み取りフェーズがボトルネックになっていることが判明しました。
データベースに対して強制ログ記録が有効になっています。
どちらの2つが読み取り性能を向上させる可能性があるでしょうか？
A. RMANの多重化レベルを上げる。
B. データベースの強制ログ記録を無効にします。
C. データベースバッファキャッシュのサイズを増やします。
D. テープI/Oバッファのサイズを増やします。
E. 非同期ディスクI/Oを有効にする。
Answer: (解答を表示する**)**

最新問題**: 115**
あなたは以下のコマンドを発行しました：
RMAN> BACKUP RECOVERY FILES;
正しいのはどれですか？ 2つ選択してください。）
A. 現在の FRA に含まれておらず、まだバックアップされていないすべての Oracle リカバリ ファイルがバックアップされます。
B. 現在のFRA内のOracle以外のファイルで、まだバックアップされていないものはすべてバックアップされます。
C. 現在のFRA内のまだバックアップされていないすべてのOracleリカバリファイルがバックアップされます。
D. 現在の高速リカバリ領域 (FRA) 内のすべての Oracle リカバリ ファイルがバックアップされます。
E. これらのバックアップはディスクまたはSBTに書き込むことができます。
Answer: (解答を表示する**)**
バックアップリカバリファイルコマンドは、FRA に存在しないリカバリファイルも含め、すべてのリカバリファイルをバックアップします。たとえば、FRA に存在しない制御ファイルやデータファイルのコピーもバックアップされます。デフォルトでは、バックアップ最適化がバックアップリカバリ領域とバックアップリカバリファイルに対して有効になっています。つまり、このコマンドでバックアップされるリカバリファイルは、既にバックアップされていないものだけです。

最新問題**: 116**
Oracle Database 19c以降のリリースにおけるフラッシュバック機能について、正しい記述は次のうちどれですか？ 2つ選択）
A. db_flashback_retention_target が既に保持されている時間よりも低い値に設定されている場合、フラッシュバックログは自動的に削除されます。

B. フラッシュバックログは、値が
DB_FLASHBACK_RETENTION_TARGETが変更されました。
C. フラッシュバックログは、db_flashback_retention_targetで定義された保持期間よりも古いかどうかが監視され、管理者が作成したイベントトリガーによって削除できます。
D. フラッシュバックログは監視され、db_flashback_retention_targetで定義された保持期間を超えると、容量不足になる前に積極的に削除されます。
E. フラッシュバックログは監視され、DB_flashback_retention_TARGETで定義された保持期間を超えた場合に、容量不足が発生した場合にのみ、積極的に削除されます。
Answer: C,D (メーッセージを残す**)**

最新問題**: 117**
RMAN SBTチャネルを構成してバックアップをmediに書き込むようにしました
a. 次に、以下のコマンドを使用してRMANバックアップを取得します。正しいのは次のうちどれですか？ 3つ選択してください。）
A. 復元ポイントは、アーカイブバックアップが取得される前のシステム変更番号 $CN）のラベルです。
B. コントロールファイルは自己完結型のアーカイブバックアップに含まれています。
C. SPFILEは自己完結型のアーカイブバックアップに含まれています。
D. 復元ポイントは、アーカイブバックアップが取得されてから2年後に保存されるシステム変更番号 $CN）のラベルです。
E. このバックアップ以降に作成されたすべてのアーカイブログは2年間保持されます。
F. 自己完結型アーカイブバックアップ内のデータファイルバックアップは、保持ポリシーに関係なく、2年間は不要とはみなされません。
Answer: B,C,F (メーッセージを残す**)**

最新問題**: 118**
RDBMSインスタンスで実行されたクエリとその出力を調べてください。出力中のユーザー $ys以外）について、正しい記述を3つ挙げてください。
A. C＃＃B_ADMIN ユーザーは、RMAN または SQL* Plus を使用してすべてのバックアップおよびリカバリ操作を実行できます。
B. C#＃B_ADMIN ユーザーは、RMAN のみを使用してすべてのバックアップおよびリカバリ操作を実行できます。
C. C＃＃D_ADMIN ユーザーは、Automatic Storage Management (ASM) のバックアップおよびリカバリ操作を実行できます。
D. C＃＃A_ADMIN ユーザーはウォレット操作を実行できます。
E. C＃＃C_ADMIN ユーザーは、Data Guard Broker を使用してデータ Guard 操作を実行できます。
Answer: (解答を表示する**)**

最新問題**: 119**
RPMベースのOracleデータベースのインストールについて、正しい記述を2つ選択してください。
A. インストールの一環として、サービス構成スクリプトを使用して単一インスタンスのデータベースを作成します。
B. Oracle Database 18c以降では、単一のRPMを使用して、単一インスタンス用のOracle Database Serverのみをインストールできます。

C. ソフトウェアのみのOracle Databaseのインストールを実行します。
D. OracleのプレインストールRPMが含まれています。
E. Unbreakable Linux Network (ULN) のサブスクリプションが必要です。
Answer: A,C (メーッセージを残す**)**
https://docs.oracle.com/en/database/oracle/oracle-database/18/ladbi/running-rpm-packages-to-install-oracle-database.html#GUID-BB7C11E3-D385-4A2F-9EAF-75F4F0AACF02

最新問題**: 120**
Oracleデータベースインスタンスにおけるパフォーマンスの低いSQL文とそのチューニングについて、正しい記述は次のうちどれですか？ 2つ選択）
A. 多くの物理I/Oを実行するSQLステートメントは、インデックスを作成することで常にパフォーマンスを向上させることができます。
B. 結合を行う SQL ステートメントは、単一テーブル クエリよりも常に多くの物理 I/O を実行します。
C. パフォーマンスの低いSQL文は、Oracleサーバーによって自動的にチューニングできます。
D. 論理読み取りのみを行う SQL ステートメントは、物理的な I/O を行わないため、チューニングは不要です。
E. ある SQL ステートメントを最適化する最適なソリューションは、他のステートメントのパフォーマンスを低下させる可能性があります。
Answer: (解答を表示する**)**

最新問題**: 121**
オプティマイザ統計アドバイザーについて、正しい記述は次のうちどれですか？ 2つ選択）
A. データベース内のすべてのスキーマを常に分析します。
B. デフォルトでは毎晩自動的に実行されます。
C. 手動でのみ実行可能です。
D. 統計収集プロセスを改善するための変更を提案できます。
E. 自動実行のみ可能です。
Answer: (解答を表示する**)**

有効な **1Z0-083** 問題集は GoShiken.com が提供された合格しやすい 1Z0-083 試験問題集！ GoShiken.com が最新の **1Z0-083** 試験問題集を提供しています。GoShiken.com 1Z0-083 試験問題は最新で、解答が正確でございます。最新の GoShiken.com 1Z0-083 問題集をゲットする人はこちら: https://www.goshiken.com/Oracle/1Z0-083-mondaishu.html
(**283**30%OFF問題集溶と正解付きで **30%**ｗ特別割引コード: **Freepdfdumps**)

最新問題**: 122**
データベースはアーカイブログモードで構成されています。
RMANによる完全バックアップは毎日実施されており、制御ファイルのトレース用バックアップは実施されていません。
メディアの不具合が発生しました。
完全復旧が可能なシナリオは、次のうちどれですか？

A. 最新のバックアップ以前または以降のアーカイブログが破損している場合
B. システムテーブルスペースを失った後
C. 最新のバックアップ以降にアーカイブされたログを失った後
D. 最新のバックアップより前のアーカイブログが失われた後
E. コントロールファイルのコピーをすべて失った後
Answer: (解答を表示する**)**

最新問題**: 123**
アーカイブされたログバックアップの一部が、誤ってストレージから削除されました。
リカバリカタログ内のバックアップの状態を更新して、不足しているバックアップのみを表示するには、どの2つのコマンドを使用すればよいですか？
A. アーカイブログのバックアップを相互チェックする
B. リシンクカタログ
C. リストの有効期限が切れました
D. レポートは廃止されました
E. アーカイブログ一覧すべて
F. リストアーカイブログ
Answer: A,C (メーッセージを残す**)**

最新問題**: 124**
この構成を調べてください。

1. CDB1 is a container database running in ARCHIVELOG mode.
2. Controlfiles of CDB1 are multiplexed in
'/u01/app/oracle/oradata/CDB1/controlfile/controlfile01.ctl' and
'/u02/app/oracle/fast_recover_area/cdb1/CDB1/controlfile02.ctl'.
3. The only backup of CDB1 was taken when CONTROLFILE AUTOBACK was OFF.
4. SNAPSHOT CONTROLFILE NAME is
'/u01/app/oracle/product/12.2.0.1/db_1/dbs/snapcf_cdb1.f'.

While CDB1 is open, '/u02/app/oracle/fast_recover_area/cdb1/CDB1/controlfile02.ctl' is accidentally deleted.

この重大な障害から復旧するには、以下のコマンドを実行してください。

```
$ rman target sys/oracle_4U@localhost:1521/cdb1

RMAN> SHUTDOWN ABORT
....
Oracle instance shut down

RMAN> STARTUP NOMOUNT

RMAN> RESTORE CONTROLFILE FROM
'/u01/app/oracle/oradata/CDB1/controlfile/controlfile01.ctl';
```

ORACLE
jpnpdf.com

結果はどうなるだろうか？

A. オプション

It will create '/u01/app/oracle/product/12.2.0.1/db_1/dbs/snapcf_cdb1control02.ctl'.

B. オプション

It will create '$ORACLE_HOME/dbs/cdb1/CDB1/controlfile02.ctl'.

C. オプション

It will fail because there is no autobackup of the controlfiles.

D. オプション

It will create '/u01/app/oracle/oradata/CDB1/controlfile/controlfile02.ctl'.

E. オプション

It will re-create '/u02/app/oracle/fast_recover_area/cdb1/CDB1/controlfile02.ctl'.

Answer: A (メーッセージを残す**)**

最新問題**: 125**

あなたは、サーバーにOracle Grid Infrastructure for a Standalone ServerとOracle Databaseを初めてインストールする予定です。

このコマンドとその結果を調べてください。

```
# id oracle
uid=54321 (orcale) gid=54321(oinstall) groups=54321(oinstall), 54322 (dba)
```

正しいのはどれですか？ 2つ選択してください。）

A. Oracle は Oracle Inventory の所有者になります。

B. Oracle は、すべての Oracle Database インストールの所有者でなければなりません。

C. oracle は Oracle Database のインストールを所有できますが、Oracle Grid Infrastructure のインストールを所有することはできません。

D. Oracle Databaseソフトウェアのインストール時に、oracleにSYSASM権限が付与されます。

E. ユーザーアカウント「oracle」とグループ「oinstall」は、すべてのOracleソフトウェアのインストールに使用できます。

Answer: (解答を表示する**)**

Oracle ASMを管理するためのSYSASM権限

SYSASM は、SYSDBA データベース管理権限と Oracle ASM ストレージ管理権限を分離するためのシステム権限です。SYSASM 権限へのアクセスは、OSASM グループとして指定されたオペレーティングシステム グループへの所属によって付与されます。これは、OSDBA グループおよび OSOPER グループとして指定されたオペレーティングシステム グループへの所属によって付与されるシステム権限である SYSDBA 権限および SYSOPER 権限と同様です。これらのシステム権限すべてに対して 1 つのグループを指定することも、各オペレーティングシステム権限に対して個別のグループを指定することもできます。

最新問題**: 126**

Recovery Manager (RMAN) イメージコピーを使用してプラットフォーム間でデータベースを転送する場合、正しい記述を3つ選択してください。

A. デフォルトでは、移送されるデータベースはOracle Managed Files (OMF)を使用します。

B. データファイルは変換先のシステムで変換できます。
C. データファイルはソースシステム上で変換できます。
D. 移送されたデータベース用に新しい DBID が自動的に作成されます。
E. データベースは、エンディアン形式の異なるシステム間で転送できます。
F. パスワードファイルはRMANによって自動的に変換されます。
Answer: A,B,C (メーッセージを残す**)**
A: 宛先を指定しない場合は、ターゲットプラットフォームでDB_FILE_CREATE_DEST初期化パラメータを設定する必要があります。RMANは、このパラメータで指定された場所に、新しいOracle Managed File (OMF)名を使用してデータファイルをリストアします。
BC: データベースを転送するためのクロスプラットフォームバックアップを作成する際、データベースの変換はソースデータベースまたは宛先データベースのどちらでも実行できます。宛先データベースで変換を実行する利点は、変換処理のオーバーヘッドがソースデータベースから宛先データベースにオフロードされることです。
Dは誤りです。変換操作ではDBIDは明示的に変更されません。変更したい場合は、DBNEWIDユーティリティを使用する必要があります。
Eは誤りです。送信元プラットフォームと送信先プラットフォームは、同じエンディアン形式を使用する必要があります。

最新問題**: 127**
誤って CUSTOMERS テーブルを削除してしまい、その後 FLASHBACK TABLE コマンドを使用して復元しました。CUSTOMERS テーブルの依存オブジェクトについて正しい記述は次のうちどれですか？ 2つ選択）
A. CUSTOMERS テーブルに関連付けられた LOB セグメントがフラッシュバックされます。
B. テーブル上で定義されているすべての制約（参照整合性制約を除く）がフラッシュバックされます。
C. テーブルに関連付けられているすべてのトリガーがフラッシュバックされますが、無効になります。
D. CUSTOMERSテーブルを使用するマテリアライズドビューがフラッシュバックされます。
E. テーブル用に作成された主キー制約のみがフラッシュバックされ、その他のインデックスは個別に取得する必要があります。
Answer: (解答を表示する**)**

最新問題**: 128**
次の操作を確認してください。1. リカバリ カタログ用の新しいデータベースを作成します。2. カタログ データベースにリカバリ カタログ用の十分なスペースを持つ表領域を作成します。3. カタログ データベースの ARCHIVE LOG モードを構成します。4. カタログを格納する表領域のクォータを使用して、リカバリ カタログ スキーマを所有するユーザーを作成します。5. リカバリ カタログ スキーマの所有者に RECOVERY_CATALOG_OWNER ロールを付与します。6. リカバリ カタログ スキーマの所有者に SYSBACKUP 権限を付与します。CREATE CATALOG コマンドを実行する前に実行する必要がある最小限の操作はどれですか。
A. 1,2,4,5
B. 1,2,3,4,5,6
C. 2,4,5
D. 2,4,5,6
E. 1,3,4,5

Answer: C (メーッセージを残す)

最新問題: **129**
Oracle Restart構成にリソースを追加するには、次のうちどの3つの操作を実行すればよいですか？ (3つ選択してください。)
A. SERVICE_NAMESパラメータを変更してOracleデータベースサービスを作成する
B. CREATE DISKGROUP SQL文を使用してディスクグループを作成する
C. CREATE DATABASE SQL文を使用してデータベースを作成する
D. DBMS_SERVICE.CREATE_SERVICE を使用してデータベース サービスを作成する
E. Oracle Database Configuration Assistant (DBCA)を使用してデータベースサービスを作成する
F. ASM構成アシスタント (ASMCA)を使用してOracle Automatic Storage Management (ASM)インスタンスを作成する
Answer: B,E,F (メーッセージを残す)
https://docs.oracle.com/en/database/oracle/oracle-database/19/admin/configuring-automatic-restart-of-an-oracle-database.html#GUID-2AED50FD-C9C4-4187-8BD8-5113B6735A4A

最新問題: **130**
お使いのデータベースはARCHIVELOGモードになっており、Flashback Databaseを使用する予定です。
高速復旧領域における空き容量を管理する機能またはパラメータはどれですか？ (2つ選択してください。)
A. DB_CREATE_ONLINE_LOG_DEST_n パラメータの設定
B. バックアップ保持ポリシー
C. バックアップ最適化ポリシー
D. UNDO保持保証の使用
E. アーカイブログ削除ポリシー
F. DB_RECOVERY_FILE_DESTパラメータの設定
Answer: A,B (メーッセージを残す)

最新問題: **131**
データベースのポイントインタイムリカバリについて、正しい記述を3つ選びなさい。
A. データベースのポイントインタイムリカバリを実行する場合、データベースはマウント状態である必要があります。
B. データベースの特定時点への復旧は、管理復旧プロセス (MRP)によって実行されます。
C. 復旧のターゲットポイントは、stime またはシステム変更番号 (SCN) として指定する必要があります。
D. データベースはARCHIVELOGモードである必要があります。
E. データベースのポイントインタイムリカバリを実行するには、データベースでFLASHBACK DATABASEがONになっている必要があります。
F. データベースのポイントインタイムリカバリ後、データベースはオープンRESETLOGSを実行する必要があります。
Answer: B,E,F (メーッセージを残す)

最新問題: **132**
RMANの二重バックアップセットについて、正しい記述を2つ選択してください。
A. SBTに書き込まれた非二重化バックアップセットは、既にテープ上に書き込まれているバックアップセットをバックアップすることで、ディスクに二重化することができます。

B. ディスクに書き込まれた非二重化バックアップセットは、既にディスク上にあるバックアップセットをバックアップすることで、ディスクに二重化することができます。
C. デュプレックスバックアップセットは、同じファイル数の場合、非デュプレックスバックアップセットの2倍のSBTチャネルを常に使用します。
D. SBTに書き込まれた非二重化バックアップセットは、既にテープ上に書き込まれているバックアップセットをバックアップすることで、テープに二重化することができます。
E. デュプレックスバックアップセットは、同じ数のファイルに対して、非デュプレックスバックアップセットと同じ数のSBTチャネルを使用します。
F. ディスクに書き込まれた非二重化バックアップセットは、既にディスク上にあるバックアップセットをバックアップすることで、テープに二重化することができます。
Answer: C,F (メーッセージを残す**)**

最新問題**: 133**
アプリケーションシード用プラガブルデータベース（PDB）について、正しい記述を3つ選びなさい。（3つ選択してください。）
A. アプリケーションがアップグレードされると、そのアプリケーションのルート PDB と自動的に同期されます。B) アプリケーション コンテナが既に作成されている場合は、アプリケーション コンテナに追加することはできません。
B. アプリケーションシード PDB をクローンして作成された新しいアプリケーション PDB には、クローン完了後にアプリケーションの古いバージョンがインストールされることがあります。
C. アプリケーションコンテナからドロップすることはできません。
D. アプリケーションシードPDBをクローンして作成された新しいアプリケーションPDBには、クローン完了後に最新バージョンのアプリケーションをインストールできます。
E. アプリケーションコンテナでは必須ではありません。
F. アプリケーションがインストールされると、そのアプリケーションのルート PDB と自動的に同期されます。
Answer: E,F (メーッセージを残す**)**

最新問題**: 134**
インスタンスリカバリについて、正しい記述は次のうちどれですか？（2つ選択）
A. リカバリライター（vwr）バックグラウンドプロセスによって実行されます。
B. データベースが開かれた後、自動的に実行されます。ただし、リカバリが必要なブロックは、リカバリが完了するまで利用できません。
C. データベースがマウント状態にある間に自動的に実行されます。その後、データベースが開かれます。
D. fast_start_mttr_target の値を小さく設定すると、ダーティ バッファがより頻繁にディスクに書き込まれるため、インスタンスのリカバリ タイムが短縮され、インスタンスのリカバリ中に必要な I/O の回数が減少します。
E. fast_start_mttr_target の値を高く設定すると、ログライターの書き込み頻度が高くなり、インスタンスのリカバリ中に必要となる I/O の回数が減るため、インスタンスのリカバリ時間が短縮されます。
F. アーカイブされたログがない場合は不可能です。
Answer: D,F (メーッセージを残す**)**

最新問題**: 135**

Oracle Optimizer Statistics、その使用方法、および収集方法について、正しい記述を2つ選択してください。
A. インデックスを使用してテーブルにアクセスするコストを評価する際には、テーブルの行数が考慮されます。
B. インデックスのバランスB*ツリーの高さは、インデックスを使用するコストを評価する際に考慮されます。
C. 統計アドバイザーは、統計データを収集する最適な方法を提案するのに役立ちます。
D. DBMS_STATS を使用して収集された統計情報は、常に最適なオプティマイザ結果をもたらします。
E. 統計アドバイザーは、すべての推奨事項に対してアクションを生成します。
Answer: C,D (メーッセージを残す**)**
説明/参照: https://docs.oracle.com/en/database/oracle/oracle-database/19/tgsql/optimizer-statistics-advisor.html#GUID-D81A7708-FDA0-45BB-A6E2-103858B047AE

最新問題**: 136**
Recovery Manager (RMAN) を使用してデータベースを複製することについて、正しい記述を4つ選択してください。
A. 複製は、補助データベースインスタンスがターゲットデータベースインスタンスからバックアップセットを取得することによって実行できます。
B. 補助インスタンスへの接続は常に必要です。
C. 対象データベースのサブセットを複製できます。
D. 複製されたデータベースには常に新しい DBID が作成されます。
E. リカバリカタログインスタンスへの接続は常に必要です。
F. 対象データベースのバックアップは常に必要です。
G. 複製は、ターゲットデータベースインスタンスが補助データベースインスタンスにコピーをプッシュすることによって実行できます。
H. ターゲットデータベースインスタンスへの接続が常に必要です。
Answer: A,B,C,G (メーッセージを残す**)**
複製データベースは、ターゲットデータベースのコピーです。FOR STANDBY句を指定すると、同じ一意のデータベース識別子（DBID）が保持されます。FOR STANDBYが指定されていない場合は、新しいDBIDが作成されます。複製データベースには、ソースデータベースと同じコンテンツを含めることも、ソースデータベースのサブセットのみを含めることもできます。複製データベースは、同じホストまたは別のホストに配置できます。複製の主な処理は、補助チャネルによって実行されます。これらのチャネルは、バックアップベースの複製の場合、宛先ホスト上の補助インスタンスのサーバーセッションに対応します。アクティブデータベース複製の場合、ターゲットチャネルは、データファイルのコピーを補助インスタンスにプッシュする処理を実行します（割り当てられたターゲットチャネルの数が、割り当てられた補助チャネルの数よりも多い場合）。

有効な **1Z0-083** 問題集は GoShiken.com が提供された合格しやすい 1Z0-083 試験問題集！ GoShiken.com が最新の **1Z0-083** 試験問題集を提供しています。GoShiken.com 1Z0-083 試験問題は最新で、解答が正確でございます。最新の GoShiken.com 1Z0-083 問題集をゲットする人はこちら: https://www.goshiken.com/Oracle/1Z0-083-mondaishu.html
(**283****30%OFF**問題集溶と正解付きで **30%**ｗ特別割引コード: **Freepdfdumps**)

最新問題**: 137**
Oracle 19c以降のリリースで正しい記述はどれですか？ 3つ選択してください。）

A. パスワードファイルの場所が変更された場合、Oracle Server は新しい場所を自動的に使用します。
B. スキーマのみのアカウントに管理者権限を付与できます。
C. Oracleが提供するアカウントはすべてスキーマ専用アカウントです。
D. 特権分析はOracle Enterprise Editionに含まれており、Database Vaultは不要になりました。
E. 統合監査では、監査対象ユーザーによって間接的に発行されたイベントのみを監査するように設定できます。
F. 統合監査では、監査対象ユーザーによって直接発行されたイベントのみを監査するように設定できます。
Answer: B,C,D (メーッセージを残す**)**
説明
説明/参考資料 :https://mandysandhu.com/2018/04/30/oracle-database-18c-schema-only-accounts/

最新問題**: 138**
Oracle Database Configuration Assistant (DBCA) テンプレートについて、正しい記述を2つ選択してください。
A. Oracle DBCAテンプレートを使用すると、新しいデータベースを作成したり、既存のデータベースを複製したりできます。
B. データウェアハウステンプレートは、トランザクション応答時間が重要な基準である場合に最適です。
C. 新しいテンプレートは、既存のユーザー作成テンプレートを変更することによってのみ作成できます。
D. トランザクション処理テンプレートの汎用性は、同時実行性と回復性が重要な基準である場合に最も適しています。
E. Oracle DBCAテンプレートは論理構造のみを保存でき、データベースファイルは保存できません。
Answer: A,D (メーッセージを残す**)**

最新問題**: 139**
RMANの永続的な構成設定では、すべてのパラメータがデフォルト値になっています。マルチセクションバックアップを作成するRMANコマンドを4つ特定してください。
A. バックアップ SPFILE セクション サイズ 1M;
B. バックアップテーブルスペースシステムセクションサイズ 100M;
C. バックアップテーブルスペース ╥EMP」セクションサイズ10M;
D. バックアップ増分レベル0テーブルスペースSYSAUXセクションサイズ100M;
E. バックアップ アーカイブ ログ 全セクション サイズ 25M;
F. BACKUP TABLESPACE "UNDO" INCLUDE CURRENT CONTROLFILE SECTION SIZE 100M;
G. バックアップとしてコピー テーブルスペース システム セクション サイズ 100M;
Answer: (解答を表示する**)**

最新問題**: 140**
フラッシュバックトランザクションを実行するための前提条件となる2つの項目はどれですか？
A. データベースで高速リカバリ領域を有効にする必要があります
B. 主キーに対して補助ログを有効にする必要があります。
C. データベースに対して、アンドゥ保持保証を設定する必要があります。
D. 主キーに対して補助ログを有効にする必要があります。
E. DBMS_FLASHBACK パッケージに対して、ユーザーに EXECUTE 権限を付与する必要があります。
Answer: B,E (メーッセージを残す**)**

最新問題: **141**
Oracle 19c以降のリリースで正しい記述はどれですか？ 3つ選択してください。）
A. トランスポータブルテーブルスペース操作中は、テーブルスペースが読み書きモードのままになることはありません。
B. トランスポータブルデータポンプのインポートにより、プラグインされたテーブルスペースが読み取り専用モードになることがあります。
C. ポータブルデータポンプのインポートでは、プラグインされたテーブルスペースが読み書きモードのままになることがあります。
D. 同時実行されるデータポンプジョブは、プラガブルデータベース（PDB）レベルで制限できます。
E. トランスポータブルテーブルスペース操作中は、テーブルスペースは常に読み書きモードのままです。
F. 暗号化された列を含むテーブルの通常のデータポンプエクスポートでは、インポート時にも常に同じ列が暗号化されます。
Answer: B,C,D (メーッセージを残す**)**
「この表領域転送方法では、転送処理が完了するまで、転送対象の表領域を読み取り専用モードにする必要があります。これが望ましくない場合は、バックアップからの転送可能な表領域機能を使用できます。」-> BC 正解
MAX_DATAPUMP_JOBS_PER_PDB は、PDB ごとに同時実行可能な Oracle Data Pump ジョブの最大数を決定します。-> D 正解
https://docs.oracle.com/en/database/oracle/oracle-database/19/admin/transporting-data.html#GUID-9304426D-9D40-4F0D-8661-F53B608A652F
https://docs.oracle.com/en/database/oracle/oracle-database/19/refrn/MAX_DATAPUMP_JOBS_PER_PDB.html#GUID-E911645F-2CA4-447D- AFB7-EBD4753AA09F

最新問題: **142**
2つ選択してください。Oracle Database 19c以降のオペレーティングシステムスクリプトの実行に関して、正しい記述はどれですか？ 2つ選択）
A. root.sh は、root 認証情報が提供されている場合にのみ、データベースインストーラによって自動的に実行されます。
B. 応答ファイルではルートパスワードを指定できません。
C. orainstRoot.sh は、sudo または root 認証情報を使用して、データベースインストーラによって自動的に実行できます。
D. sudoパスワードは応答ファイルで指定する必要があります。
E. root.sh は、sudo 認証情報を使用した場合にのみ、データベースインストーラによって自動的に実行されます。
Answer: A,B (メーッセージを残す**)**

最新問題: **143**
セッションとサービスの待機時間を監視することについて、正しい記述は次のうちどれですか？ 2つ選択）
A. v$session_wait と v$session の両方には、待機していないセッションが最後に待機したイベントの詳細が含まれています。
B. v$session_event は、セッションで少なくとも 1 回待機が発生した場合、過去および現在のすべてのセッションのすべての待機を表示します。
C. v$session_wait_class は、待機中のセッションのみを待機クラス別に表示します。
D. v$service_event は、各サービスについて、待機中かどうかにかかわらず、すべての待機イベントの待機回数を表示します。
E. v$session_waitとv$sessionの両方には、待機中のセッションが現在待機しているイベントの詳細が含まれています。
Answer: B,D (メーッセージを残す**)**

最新問題: **144**
CDBをローカルアンドゥモード用に設定するにはどうすればよいですか？
A. CDBインスタンスをアップグレードモードで開きます。CDB$ROOTでALTER DATABASE LOCAL UNDO ONを実行し、その後CDBインスタンスを再起動します。
B. CDBインスタンスを制限モードで開きます。CDB$ROOTでALTER DATABASE LOCAL UNDO ONを実行し、各PDBにUNDO表領域を作成してから、CDBインスタンスを再起動します。
C. CDBインスタンスをアップグレードモードで開きます。各PDBでALTER DATABASE LOCAL UNDO ONを実行し、UNDO表領域を作成してから、CDBインスタンスを再起動します。
D. CDBインスタンスを制限モードで開きます。CDB$ROOTでUNDO表領域を削除します。各PDBでALTER DATABASE LOCAL UNDO ONを実行し、CDBインスタンスを再起動します。
E. CDBインスタンスを読み取り専用モードで開きます。CDB$ROOTでALTER DATABASE LOCAL UNDO ONを実行し、その後CDBを読み書きモードに変更します。
Answer: B (メーッセージを残す**)**

最新問題: **145**
CDBでOracle Managed Files (OMF)が有効になっており、以下のコマンドが正常に実行されました。

```
CREATE PLUGGABLE DATABASE app1
  AS APPLICATION CONTAINER
  ADMIN USER admin1 IDENTIFIED BY app_123 ROLES=(CONNECT);
```

正しいのは次のうちどれですか？
A. アプリケーションルートAPP1用にデフォルトサービスが作成されます。
B. APP1アプリケーションコンテナ内で後から作成されるアプリケーションPDBは、PDB$SEEDからクローンされます。
C. APP1 用のアプリケーションシード PDB が作成されました。
D. APP1 用のアプリケーション ルート PDB が作成されます。
E. APP1アプリケーションコンテナ内で後から作成されるアプリケーションPDBは、APP1$SEEDからクローンされます。
F. APP1は絶対に電源を抜いてはいけません。
Answer: (解答を表示する**)**

最新問題: **146**
Oracle Restartについて、正しい記述を3つ挙げてください。
A. Oracle Grid Infrastructure ホームから実行されます。
B. Oracle Databaseインスタンス、Oracle Net Listener、およびOracle Automatic Storage Managementインスタンスを管理できます。
C. サーバー制御 $RVCTL）ユーティリティを使用して、Oracle Restart を開始および停止できます。
D. Server Control (SRVCTL) コマンドを使用して、Oracle Restart 構成にコンポーネントを追加および削除できます。
E. クラスタ環境と非クラスタ環境の両方で使用されます。
F. SQL*Plus を使用してデータベース インスタンスをシャットダウンすると、Oracle Restart はこれをデータベース障害と解釈し、インスタンスの再起動を試みます。
Answer: B,D,E (メーッセージを残す**)**

最新問題: **147**
セッションとサービスの待機時間を監視することについて、正しい記述は次のうちどれですか？ 2つ選択）
A. V$SESSION_WAIT と V$SESSION の両方に、待機していないセッションが最後に待機したイベントの詳細が含まれています。
B. V$SESSION_EVENT は、既に終了したセッションで少なくとも 1 回発生したイベントのすべての待機イベントを表示します。
C. V$SESSION_WAIT と V$SESSION の両方に、待機中のセッションが現在待機しているイベントの詳細が含まれています。
D. V$SESSION_WAIT_CLASS は、終了したセッションのみ、待機クラス別に待機状況を表示します。
E. V$SERVICE_EVENT は、各サービスのすべての待機イベントの待機回数を表示します。発生しなかった待機のカウントはゼロになります。
Answer: C,E (メーッセージを残す)

最新問題: **148**
3つ選択してください。Oracleソフトウェアのラピッドホームプロビジョニングについて、正しい記述を3つ挙げてください。
A. Oracle Grid Infrastructureがインストールされているノードでのみ使用できます。
B. 既にインストールされている Oracle ホームに、単一インスタンスの Oracle Database を作成するために使用できます。D) アクティブなデータベースを中断することなく、新しいホームをデプロイするために使用できます。
C. Oracle Restart 上で稼働しているシングルインスタンスデータベースのアップグレードにのみ使用できます。
D. Oracleデータベースのみのゴールドイメージとしてホームのテンプレートを作成するために使用できます。
E. 既存のOracleソフトウェアのインストールにパッチを適用するために使用できます。
Answer: B,D,E (メーッセージを残す)

最新問題: **149**
RMANバックアップセットについて正しい記述を4つ選びなさい。4つ選択してください。）
A. バックアップセットにはバックアップピースが1つしか含まれません。
B. バックアップピースは、1 つのバックアップセットにのみ属することができます。
C. バックアップセットをディスクに書き込む必要があります。
D. バックアップセットをメディアに書き込む必要があります。
E. 複数のデータファイルのブロックを1つのバックアップピースに含めることができます。
F. データファイルは、同じバックアップセット内の異なるバックアップピースに格納される複数のセクションに分割できます。
G. データファイルは複数のセクションに分割され、異なるバックアップセットに保存されます。
H. 複数のデータファイルのブロックを1つのバックアップセットに含めることができます。
Answer: E (メーッセージを残す)

最新問題: **150**
Oracle Database 19c以降のリリースでFlashbackログが使用する領域を解放することについて、正しい記述は次のうちどれですか？ 2つ選択してください。）

A. Flashbackログの保持期間を短縮すると、スペースは常に自動的に解放されます。
B. 空間の逼迫が生じる前に、積極的に空間を再利用できる可能性がある。
C. Flashbackログの保持期間を短縮すると、自動的にスペースが解放される場合があります。
D. 高速回復エリア（FRA）に空間圧力がかかった場合にのみ、空間が解放されます。
E. 空間の逼迫が発生する前に、常に積極的に空間を解放します。
Answer: (解答を表示する**)**
COMPATIBLE初期化パラメータは19.0.0以上に設定する必要があります。
Oracle Databaseは、高速リカバリ領域内のフラッシュバック・ログを監視し、保持期間を超過したフラッシュバック・ログを自動的に削除します。保持期間が短縮された場合、保持期間を超過したフラッシュバック・ログは即座に削除されます。
ワークロードが急激に増加し、大量のフラッシュバックログが作成されるシナリオでは、保持期間を過ぎたフラッシュバックログを削除する前に、数日間ワークロードが監視されます。これにより、その後すぐに別のワークロードのピークが発生した場合に、フラッシュバックログを再作成するオーバーヘッドを回避できます。
https://docs.oracle.com/en/database/oracle/oracle-database/19/newft/new-features.html#GUID-4DE9FA4A-BA27-434A-A68E-0B58D8FD686B

最新問題**: 151**
Oracle 18c以降で利用可能なRapid Home Provisioning（RHP）について、正しい記述を2つ選択してください。
A. ミドルウェアのプロビジョニングに使用できます。
B. アプリケーションのプロビジョニングに使用できます。
C. Oracle Databaseホームのアップグレードには使用できません。
D. Oracle Restart を含む Grid Infrastructure ホームにパッチを適用するために使用できます。
E. Oracleデータベースサービスです
Answer: A,B (メーッセージを残す**)**

有効な **1Z0-083** 問題集は GoShiken.com が提供された合格しやすい 1Z0-083 試験問題集！ GoShiken.com が最新の **1Z0-083** 試験問題集を提供しています。GoShiken.com 1Z0-083 試験問題は最新で、解答が正確でございます。最新の GoShiken.com 1Z0-083 問題集をゲットする人はこちら: https://www.goshiken.com/Oracle/1Z0-083-mondaishu.html
(**283****30%OFF**問題集溶と正解付きで **30%**ｗ特別割引コード: **Freepdfdumps**)

最新問題**: 152**
Oracle Database Configuration Assistant (DBCA) テンプレートについて、正しい記述を2つ選択してください。
A. トランザクション処理の汎用テンプレートは、同時実行性と回復性が重要な基準となる場合に最適です。
B. Oracle DBCAテンプレートは論理構造のみを保存でき、データベースファイルは保存できません。
C. 新しいテンプレートは、既存のユーザー作成テンプレートを変更することによってのみ作成できます。
D. データウェアハウステンプレートは、トランザクション応答時間が重要な基準である場合に最適です。
E. Oracle DBCAテンプレートを使用すると、新しいデータベースを作成したり、既存のデータベースを複製したりできます。
Answer: A,E (メーッセージを残す**)**
説明/参照: https://docs.oracle.com/database/121/ADMQS/GUID-2B8A3B5E-D319-4377-8B22-

8BB67DCC9885.htm#ADMQS0235

最新問題: **153**
Oracleソフトウェアのラピッドホームプロビジョニングについて、正しい記述を2つ選択してください。
A. アプリケーションやミドルウェアに使用できます。
B. Oracle Restartを除くOracle Grid Infrastructureでのみ使用できます。
C. Oracle Restart を含む Oracle Grid Infrastructure でのみ使用できます。
D. Oracle DatabaseとOracle Grid Infrastructureの両方で使用でき、Oracle Restartも含まれます。
E. Oracle Restartを除く、Oracle DatabaseとOracle Grid Infrastructureの両方で使用できます。
Answer: A,D (メーッセージを残す**)**
https://docs.oracle.com/en/database/oracle/oracle-database/18/cwsol/about-upgrading-grid-infrastructure-using-rhp.html#GUID-FC0B8E52-D6F4-42A8-94BF-734C95A412C7

最新問題: **154**
オプティマイザ統計について正しい記述はどれですか？ 2つ選択してください。）
A. それらが古い場合、オプティマイザによって無視されます。
B. これらはDBMS_STATSパッケージで収集できます。
C. これらはSQLチューニングアドバイザーによって収集されます。
D. スキーマオブジェクトに関するリアルタイムデータを提供します。
E. デフォルトでは、メンテナンス作業によって自動的に収集されます。
Answer: B,E (メーッセージを残す**)**

最新問題: **155**
CDBでLOCAL_UNDO_ENABLEDプロパティをfalseに変更することについて、正しい記述はどれですか？ 2つ選択してください。）
A. 変更後、必要な権限を持つユーザーは誰でも PDB に undo 表領域を作成できます。
B. 変更後、必要な権限を持つ一般ユーザーのみが CDB&ROOT に undo 表領域を作成できます。
C. 新しい PDB および既存の PDB は、CDB$ROOT のデフォルトの undo テーブルスペースを使用するように自動的に構成されます。
D. 変更後、新しい元に戻すモードを有効にするには、既存の各PDBを再度開く必要があります。
E. 変更後、CDB$ROOT には 1 つの undo テーブルスペースのみ存在できます。
F. 変更を行う前に、PDBに存在するUndo表領域を削除する必要があります。
Answer: B,D (メーッセージを残す**)**

最新問題: **156**
コンテナデータベース（CDB）とそのプラガブルデータベース（PDB）におけるロックダウンプロファイルについて、正しい記述は次のうちどれですか？ 2つ選択）
A. ベースとなる Lockdown プロファイルから作成された Lockdown プロファイルは、そのベースとなるプロファイルが変更されると、常に自動的に変更されます。
B. CDB$ROOT に PDB ロックダウン プロファイルを作成できます。

C. PDB ロックダウン プロファイルは、通常の PDB で作成できます。
D. ベースとなる Lockdown プロファイルから作成された Lockdown プロファイルは、そのベースとなるプロファイルが変更されても、自動的に変更されることはありません。
E. PDB Lockdown プロファイルは、アプリケーションのルートに作成できます。
Answer: B,E (メーッセージを残す**)**

最新問題**: 157**
sales_rootアプリケーションコンテナには、2つのアプリケーションPDBが含まれています。
sales_app アプリケーションには、2 つの PDB に共通のテーブル FIN.REVENUE があります。
このクエリとその出力結果を確認してください。

```
SELECT containers_default, container_map, table_name
  FROM dba_tables WHERE owner='FIN';

CONTAINERS_DEFAULT  CONTAINER_MAP  CONTAINER_MAP_OBJECT TABLE_NAME
------------------- -------------- --------------------- --------
NO                  YES            NO                    REVENUE
NO                  NO             YES                   MAPTABLE
```

正しいのは次のうちどれですか？
A. containers句は、revenueテーブルに対するクエリでは使用できません。
B. 収益テーブルはリストパーティションテーブルである必要があります。
C. マップテーブルはメタデータリンクテーブルです。
D. 収益テーブルのパーティションは、PDB 間で自動的に削除されません。
E. 収益テーブルのコンテナマップは存在しますが、有効になっていません。
F. マップテーブルは、収益テーブルで一般的に使用される列に論理パーティションキーを定義します。
Answer: (解答を表示する**)**

最新問題**: 158**
この構成を調べてください。
CDB1はコンテナデータベースです。
PDB1とPDB2は、CDB1におけるプラグイン可能なデータベースである。
PDB1とPDB2は読み書きモードで開いています。
以下のコマンドを正常に実行しました。

```
$ export ORACLE_SID=CDB1
$ sqlplus / as sysdba

SQL> ALTER SESSION SET CONTAINER = PDB1;
Session altered.

SQL> SHUTDOWN IMMEDIATE
```

正しいのはどれですか？ 2つ選択してください。）
A. CDB1およびPDB1の未コミットトランザクションがロールバックされました。
B. PDB1 内の未コミットのトランザクションがロールバックされました。

C. CDB1はMOUNT状態です
D. PDB1は閉じられています。
E. CDB1は閉鎖されました。
Answer: (解答を表示する**)**

最新問題**: 159**
セッションとサービスの待機時間を監視することについて、正しい記述を3つ選びなさい。
A. V$SERVICE_EVENT は、サービスに対して少なくとも 1 回待機が発生した場合、すべてのサービスのすべての待機を表示します。
B. V$SESSION_EVENT は、セッションで少なくとも 1 回待機が発生した場合、過去および現在のすべてのセッションのすべての待機を表示します。
C. V$SESSION_EVENT は、セッションで少なくとも 1 回待機が発生した場合、過去のすべてのセッションのすべての待機を表示します。
D. V$SESSION_WAIT と V$SESSION の両方に、待機していないセッションが最後に待機したイベントの詳細が含まれています。
E. V$SESSION_WAIT と V$SESSION の両方に、セッションが現在待機しているイベントの詳細が含まれています。
F. V$SESSION_WAIT_CLASS は、待機中のセッションのみについて、待機クラス別に待機状況を表示します。
Answer: A,C,D (メーッセージを残す**)**

最新問題**: 160**
以下のクエリとその出力結果を確認してください。

```
SQL> select log_mode from v$database;

LOG_MODE
----------------
ARCHIVELOG

SQL> select property_name, property_value
  2 from database_properties where property_name like '%UNDO%'

PROPERTY_NAME                  PROPERTY_VALUE
------------------------------ ------------------------------
LOCAL_UNDO_ENABLED             FALSE

SQL> select p.name, f.file#, t.name
   2 from v$containers p, v$datafile f, v$tablespace t
   3 where p.con_id=f.con_id
   4 and p.com_id=t.con_id
   5 and t.ts#=f.ts#
   6 order by 1, 2;

NAME       FILE#     NAME
---------- --------  -----------
CDB$ROOT   1         SYSTEM
…
PDB1       24        SYSTEM
…
PDB2       16        SYSTEM
```

システムクラッシュ後、インスタンスの再起動とPDBのオープン試行を行うと、以下の結果になります。

```
SQL> startup quiet
ORACLE instance started.
Database mounted.
Database opened.
SQL> alter pluggable database all open;
alter pluggable database all open
*
ERROR at line 1:
ORA-01157: cannot identify/lock data file 24 - see DBWR trace file
ORA-01110: data file 24:
'/u01/oradata/V122CDB1/516000726D464D04E054000C29704164/datafile/o1_mf_system_dmj30kld_.dbf'
```

正しいのはどれですか？ 2つ選択してください。）

A. PDB2を開いている間にデータファイル24を復元できます。

B. CDBを開いている間にデータファイル24を復元する必要があります。

C. CDB$ROOTとPDB$SEEDが開いている間は、データファイル24を復元できます。

D. CDBが開いている間はデータファイル24を復元できません。

E. データファイル24は、PDB2が閉じている間にリカバリする必要があります。

Answer: A,C (メーッセージを残す)

データファイル24はPDB1に属します。

A) これはPDB1に属しているため、PDB2が開かれている間にCDBから復元できます。
C) データファイルはPDB1に属し、CDBが開いているかマウント状態にあるときに復元できます。

最新問題: **161**
以下のクエリとその出力結果を確認してください。

```
SQL> select log_mode from v$database;

LOG_MODE
----------------
ARCHIVELOG

SQL> select property_name, property_value
  2 from database_properties where property_name like '%UNDO%';

PROPERTY_NAME                  PROPERTY_VALUE
-------------------------      ------------------------------
LOCAL_UNDO_ENABLED FALSE

SQL> select p.name, f.file#, t.name
   2 from v$containers p, v$datafile f, v$tablespace t
   3 where p.con_id=f.con_id
   4 and p.con_id=t.con_id
   5 and t.ts#=f.ts#
   6 order by 1, 2;

NAME        FILE#     NAME
--------- --------  -----------
CDB$ROOT    1         SYSTEM
…
PDB1        24        SYSTEM
…
PDB2        16       SYSTEM
```

システムクラッシュ後、インスタンスの再起動とPDBのオープン試行を行うと、以下の結果になります。

```
SQL> startup quiet
ORACLE instance started.
Database mounted.
Database opened.
SQL> alter pluggable database all open;
alter pluggable database all open
*
ERROR at line 1:
ORA-01157: cannot identify/lock data file 24 - see DBWR trace file
ORA-01110: data file 24:
'/u01/oradata/V122CDB1/516000726D464D04E054000C29704164/datafile/o1_mf_system_dmj30kld_.dbf'
```

正しいのはどれですか？ 2つ選択してください。）

A. CDBが開いている間はデータファイル24を復元できません。

B. CDBを開いている間にデータファイル24を復元する必要があります。

C. データファイル24は、PDB2が閉じている間にリカバリする必要があります。
D. PDB2が開いている間は、データファイル24を復元できます。
E. CDB$ROOTとPDB$SEEDが開かれている間は、データファイル24を復元できます。
Answer: (解答を表示する**)**

最新問題**: 162**
2 つを選択してください。この構成を調べます。1. CDB1 と CDB2 は 2 つのコンテナ データベースです。2. PDB1 は CDB1 内のプラガブル データベースです。3. PDB1_C1_SRV は PDB1 のサービスです。4. CDB1_LINK は CDB2 内の PDB1 を参照するデータベース リンクです。5. CDB2 は tnsnames.ora のエントリでもあり、CDB2 データベースのデフォルト サービスを指しています。次のコマンドを正常に実行します。$ sqlplus sys/oracle_4U@cdb2 as sysdba SQL> CREATE PLUGGABLE DATABASE PDB1 FROM PDB1@CDB1_LINK SERVICE_NAME_CONVERT= ('PDB1_C1_SRV', 'PDB1_C2_SRV') ; 正しい 2 つはどれですか?
A. PDB1_C2_SRV は作成されますが、開始されません。
B. PDB1はCDB2内に作成され、自動的に開かれます。
C. PDB1はCDB2内に作成され、MOUNT状態のままになります。
D. PDB1_C2_SRV は自動的に作成され、起動されます。
E. CDB1 内の PDB1_C1_SRV は PDB1_C2_SRV に名前が変更されます。
Answer: A,C (メーッセージを残す**)**

最新問題**: 163**
最適な答えを選んでください。この構成を調べてください。
1. CDB1はコンテナデータベースです。
2. CDB1には、複数のプラグイン可能なデータベース（PDB）があります。
5. 各PDBには、参照整合性制約を持つ複数のテーブルが含まれています。
6. フラッシュバックデータベースが有効になっています。
7. UNDO保持保証が有効になっています。
すべてのPDBファイルにおいて、複数の望ましくないマルチテーブル変更が行われました。
単一のコマンドで変更を元に戻すには、どの方法が使えますか？
A. フラッシュバックトランザクション
B. フラッシュバックデータベース
C. データベースの復元と復旧
D. フラッシュバック表
E. フラッシュバックテーブルとトランザクション
Answer: B (メーッセージを残す**)**

最新問題**: 164**
Oracle Database 19c以降のリリースでFlashbackログが使用する領域を解放することについて、正しい記述は次のうちどれですか？（2つ選択してください。）
A. 空間の逼迫が発生する前に、常に積極的に空間を解放します。
B. 高速回復エリア（FRA）に空間圧力がかかっている場合にのみ、空間が解放されます。

C. Flashbackログの保持期間を短縮すると、自動的に空き容量が確保される場合があります。
D. 空間の逼迫が生じる前に、積極的に空間を再利用できる可能性がある。
E. Flashbackログの保持期間を短縮すると、常に自動的にスペースが解放されます。
Answer: B,C (メーッセージを残す)

最新問題: **165**
コンテナデータベース (CDB)における監査ポリシーについて、正しい記述を3つ挙げてください。
A. アプリケーション PDB にはローカル監査ポリシーを設定できません。
B. すべての監査記録はCDB$ROOTの監査証跡に書き込まれます
C. CDBレベルで共通の統一監査方針を作成することができる。
D. アプリケーションルートで定義されたアプリケーション共通の統一監査ポリシーは、アプリケーションルートに含まれる各アプリケーション PDB によって手動で同期される必要があります。
E. アプリケーションのルートレベルで共通の統一監査ポリシーを作成できます。
F. アプリケーションルートで定義されたきめ細かい監査ポリシーは、アプリケーションルートに含まれる各アプリケーション PDB によって手動で同期される必要があります。
Answer: A,D,F (メーッセージを残す)

最新問題: **166**
SQLチューニングアドバイザーについて、正しい記述を3つ選びなさい。(3つ選択してください。)
A. 分析対象の各クエリについて、古い統計情報がないかチェックします。
B. 分析対象の各クエリについて、欠落している統計情報がないか確認します。
C. SQL文の構文変更のみを推奨します。
D. SQL文の意味的な変更を推奨できます。
E. アドバイザータスクによって分析されるすべての SQL ステートメントをグループとして扱います。
F. パフォーマンスの低いSQL文ごとにSQLプロファイルを作成し、回帰を防ぎます。
Answer: A,B,F (メーッセージを残す)
参照：
https://docs.oracle.com/database/121/TGSQL/tgsql_sqltune.htm#TGSQL540

有効な **1Z0-083** 問題集は GoShiken.com が提供された合格しやすい 1Z0-083 試験問題集！ GoShiken.com が最新の **1Z0-083** 試験問題集を提供しています。GoShiken.com 1Z0-083 試験問題は最新で、解答が正確でございます。最新の GoShiken.com 1Z0-083 問題集をゲットする人はこちら: https://www.goshiken.com/Oracle/1Z0-083-mondaishu.html
(**28330%OFF**問題集溶と正解付きで **30%**ｗ特別割引コード: **Freepdfdumps**)

最新問題: **167**
RMANの永続的な構成設定、管理、およびそれらの影響について、正しい記述は次のうちどれですか？ (2つ選択)
A. DBA は冗長性保持ポリシーまたはリカバリウィンドウ保持ポリシーのいずれかを指定する必要があります。

B. バックアップ場所に十分な空き容量がない場合、リカバリ期間保持ポリシーよりも古いバックアップは常に自動的に削除されます。
C. ターゲットデータベースの永続的なRMAN構成設定は、常にターゲットの制御ファイルに保存されます。
D. ターゲットデータベースの永続的なRMAN構成設定は、常にRMANカタログと自動的に同期されます。
E. 冗長性保持ポリシーに基づいて不要になった高速リカバリ領域（FRA）に書き込まれたバックアップは、空き容量を確保するために自動的に削除されます。
Answer: (解答を表示する**)**

Valid 1Z0-083 Dumps shared by GoShiken.com for Helping Passing 1Z0-083 Exam! GoShiken.com now offer the **newest 1Z0-083 exam dumps**, the GoShiken.com 1Z0-083 exam **questions have been updated** and **answers have been corrected** get the **newest** GoShiken.com 1Z0-083 dumps with Test Engine here:
https://www.goshiken.com/Oracle/1Z0-083-mondaishu.html (**283** Q&As Dumps, **30%OFF** **Special Discount:**
Freepdfdumps)